

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 10 年 1 月号 (第 575 号) ~平成 10 年 12 月号 (第 586 号)

平成 10 年 1 月号 (第 575 号)

高度情報化時代における建設事業特集

- ◆巻頭言 新春を迎えて長尾 満
- 建設ロボットの揺籃期から現在,そして将来へ ...大林 成行
- 建設 CALS と施工・維持管理の合理化吉田 正
- これからの建設現場における施工情報化配野 均
- 建設 IC カード施工情報システム—
- 土工事の情報化施工宮嶋俊和ほか
- ダム工事における施工情報システム麻生 公裕
- アスファルト舗装工事の情報化施工田中智彦ほか
- シールド工事における情報化の現状と将来展望 ...藤井 攻
- 新しい時代に向けての全社情報システムの畑 久仁昭
- 再構築
- 建築生産の情報化と今後の展望森田 真弘

平成 10 年 2 月号 (第 576 号)

- ◆巻頭言 ダム施工機械に期待する葛城 幸一郎
- 大阪港咲洲トンネルの建設安立重昭ほか
- 建設省 50 周年記念事業
建設省 50 周年記念座談会—建設機械化 50 年
- 吉野川水系富郷ダムコンクリート高橋 征夫ほか
- 自動運搬システム
- 地下鉄軌道スラブ設置の機械化施工清水 宏ほか
- 深礎杭の孔内無人化施工木村 明弘
- SH-SHINSO 工法—
- 建築耐火被覆工程の作業廃棄物低減工法矢口 則彦ほか
- PC 橋梁片持架設用移動作業車の開発岡本 浩ほか
- バケット容量を大幅アップした及川 正純
- テレスコピック式クラムシェルの開発
- 平成 9 年度建設機械と施工法シンポジウム

平成 10 年 3 月号 (第 577 号)

シールド工法特集

- ◆巻頭言 シールド工法の変遷と発展清水 英治
- 最近のシールド工法・自動化システムの菊池 雄一
- 概要と将来展望
- 球体シールドと適応例栄 毅熾ほか
- コスト縮減に向けたタテヨコシールド—
- 親子シールド工法赤石 進ほか
- シールドからシールドが発進—
- 最近のシールド掘削機開発状況辻 吉太郎ほか
- 最近の資材搬送システムの開発現況と事例望月 政美ほか
- シールド工事における測量システムの開発状況 ...小坂仁左衛門ほか

- 施工管理システムの現況と事例木戸 義和
- セグメント組立の現況と事例榎原 英正ほか
- シールド発進立坑用地の省スペース化前田 正博ほか

平成 10 年 4 月号 (第 578 号)

- ◆巻頭言 新道路五箇年計画に沿った日本庄野 豊
- 道路公団の施設施策
- レインボー 21 が始動—
- 明石海峡大橋の施工土山 正己
- 世界最大級 200,000kL 埋設式中野 正文ほか
- LNG 地下タンクの建設
- TWS を用いた泥岩トンネルの急速施工田名瀬 寛之ほか
- 多機能型全断面掘削機と新支保方式—
- による山王トンネルの施工—
- シールドトンネルにおける二次覆工の風間 慶三ほか
- 自動鉄筋組立
- 吹付けコンクリートを用いた大口径渡辺 将之ほか
- 深礎杭壁面保護工の施工
- 山形自動車道 風明山トンネル工事—
- ウォータージェット式ダムコンクリート栗副 耕治ほか
- 打継ぎ面処理機の開発
- 電気集塵装置による坑内集塵システム芳賀 佳之ほか
- 北青沢トンネル工事—
- 平成 9 年度除雪機械展示・実演会見聞記
ゆきみらい 98 in 盛岡・滝沢 Winter Festival山田 一彦
- 除雪展 50 回目を迎えて—

平成 10 年 5 月号 (第 579 号)

- ◆巻頭言 建設機械の新世紀河井 清和
- 平成 9 年度社団法人建設機械化協会の事業活動
- 児島湖における底泥 (ヘドロ) の浚渫上山 泰宏
- 脱水・埋立処理工事の実施状況
- スリップフォーム工法による複雑な伊藤 正己ほか
- 形状をした RC 塔状構造物の施工
- 静的締固めによる地盤改良工法の田中 幸芳ほか
- 開発と実証実験
- 低騒音・低振動の圧入による締固め工法—

- ゴムクローラ型トラクタを用いた田辺 義男ほか
- 田面均平作業機の開発
- レーザー光線制御による田面均平—

- 300t 吊りクローラクレーン「7300-2」の開発田村 和治ほか
- ラフティングジブ能力と輸送性の向上—

平成 10 年 6 月号 (第 580 号)

- ◆巻頭言 長大橋管理の機械化星野 満
- 自昇式足場による高橋脚の施工橋本 和重ほか
- 東海北陸自動車道 鷺見橋—
- プレキャスト埋込型枠による橋脚の施工笹部 和房ほか
- 西神自動車道 柏木谷高架橋—

20 径間連続非合成鋼床版の舗装栗野純孝ほか
—明石海峡大橋の舗装工事—

連続（長尺）ベルトコンベヤを用いた
TBMによる避難坑の施工—東海北陸
自動車道 袴腰・城端トンネル避難坑—越野洋一ほか

縦横連続シールド工法による長距離・
急曲線施工長嶋 康ほか
—東京都下水道局荒川幹線工事—

1.2m³級水中バックホウによる被覆石均しの施工 …中川 豊ほか
重炭酸ナトリウム粒を用いた道路付属物の洗浄 …山下秀信ほか
全旋回式クローラキャリア CD60Rの開発松田行信ほか

平成 10 年 7 月号（第 581 号）

◆巻頭言 港湾建設機械技術今昔金 澤 寛

常陸那珂港北ふ頭埋立工事の施工
—バケットホイールエキスカベータを大 森 秀 一
利用した土取・埋立システム—

自動化オープンケーソン工法による
大規模立坑の掘削谷村大三郎ほか
—玉里立坑（石岡第5立坑）新設工事—

カット引込み方式によるシールド地中接合
の計画とその実績神尾正充ほか
—東京電力環7東海松原橋管路新設工事—

軟弱地走行車の開発
—軟弱地での調査・測量・管理への適用—木村龍馬ほか

土木構造物のレーザ画像計測とデータ処理
—トンネル・路面・橋梁への実用例—奥野 昇ほか

平成 10 年 8 月号（第 582 号）

◆巻頭言 自然災害における柳 澤 栄 司
無人化施工に望む

新道路整備五箇年計画の概要建設省道路局

既設下水道管の非開削撤去埋戻し
工法（TU工法）の開発と実施鈴木章文ほか

移動式クレーンの作業中の
転倒事故低減システムの開発小笠原 保ほか

最大積載量 150t 大型ダンプトラック（530M）大貫廣明ほか

平成 10 年 9 月号（第 583 号）

環境・リサイクル特集

◆巻頭言 環境保全の核“下水道”串 山 宏 太 郎

リサイクル緑化「ネッコチップ工法」の開発岡田 喬ほか

伐採木のチップ加工とその有効利用森 郁 雄 ほか

周辺環境に配慮した液状化対策工法
—静的締固め砂杭（SAVE コンポーザー）佐々木康蔵ほか
工法の施工例—

土質改良プラントの紹介近藤總明ほか
—第三セクター運営のプラント—

バッテリー駆動型ミニ油圧ショベルの開発久武経夫ほか

油圧ショベルを活用した自動車解体機西塚正義ほか

油圧ショベル等を活用した廃家電処理機械
…日立建機 AC 事業部・技術部・日立建機東北支社応用開発グループ

平成 10 年 10 月号（第 584 号）

◆巻頭言 機械と人岩 下 修

橋湾石炭火力発電所新設工事の
コンクリート製造プラント井筒康雄ほか

磯子火力発電所更新工事
—石炭灰を利用した深層混合処理工法金川昌義ほか
（FGC-DM）によるポンプ場の施工—

中硬岩対応のトンネル掘削機の開発
—高規格 127 号富津・館山道路竹岡今岡彦三ほか
第1トンネル工事—

吹付けコンクリートを用いた小断面酒井芳文ほか
シールドトンネルの覆工

ダムコンクリート締固め専用機の開発導入永岡昭彦ほか
—綾里ダム建設（堤体工）工事—

杭リバウンド計測システムの開発西村 淳ほか

高性能コンクラッシャの開発片山 司ほか
—サイバースーン—

平成 10 年 11 月号（第 585 号）

◆巻頭言 コスト削減と技術開発鈴木 剋 之

鋼管柱建込みによる地下鉄中柱渡邊正美ほか
耐震補強工事の機械化施工

リヨン北部環状道路カリエ・紺 田 眞 一
立坑の構築工法

大口径全旋回ボーリングマシンによる新宮健二ほか
立坑の構築工法

油圧ショベル接触事故防止システムの開発橋元和男ほか

大型遠隔操縦除草機械の開発井良沢道也ほか

偏土圧を受ける大規模土留工の設計と計測野村耕司ほか

Eastside Reservoir Project
—北米最大級の大規模土留工の紹介—輦止俊磨ほか

平成 10 年 12 月号（第 586 号）

◆巻頭言 ISO（9000,14001）に期待するもの酒 井 孝

MMST 工法による大師ジャンクション柄川伸一ほか
換気洞道工事の施工

DGPS を用いた盛土の締固め管理システムの適用
—関西電力能勢変電所敷地造成工事における波多野 憲ほか
管理技術—

卵形消化槽構築用の外周自走式回転足場の開発
—奈良第一浄化センター汚泥消化タンク山本啓幸ほか
施設工事—

自由断面 SPR 工法の開発
—非開削による下水道矩形渠更生工法の開発—大迫健一ほか

小規模コンクリートダムの合理化施工廣 瀬 成 道
—石小屋ダムの堤体に適用したPCD工法—

吹付けコンクリートの急速施工機械
（スプレイメック 9140WP）による試験施工泉 信 也 ほか

海底ケーブル埋設用海底岩盤掘削機成瀬俊久ほか

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 11 年 1 月号 (第 587 号) ~平成 11 年 12 月号 (第 598 号)

平成 11 年 1 月号 (第 587 号)

準特集 変革期に挑む建設事業

- ◆巻頭言 新春を迎えて長尾 満
- 激動する経済社会と建設事業一瀬 益夫
- 日本版 PFI の導入に向けて大島 邦彦
- コスト縮減に向けて石松 豊ほか
- 新技術開発・普及の現状と課題野村 正之
- 異分野技術の建設技術への導入方策
—「異分野技術研究会」の検討結果について— ...桐部 仁志
- 開発技術の実施例
—矩形・揺動シールドの開発尾上 順吉ほか
- 環境保全に配慮した解体工事
—都心部における火力発電所の解体工事—安 光男
- 新しい教育訓練を目指す富士教育訓練センター ...三輪 洋二
- 技術・技能者育成
—施工能力の向上を目指す教育訓練—渡邊 武明ほか
- 建設機械オペレータの育成—

平成 11 年 2 月号 (第 588 号)

- ◆巻頭言 よりよい鉄道建設をめざして飯田 威夫
- 地下鉄道と河川浄化用導水管の一体施工山崎 一政ほか
- 埼玉高速鉄道線工事—
- 水搬工法を用いた海底放水底部の埋戻し施工原 次郎ほか
- 橋湾発電所放水管路工事—
- さいたまスーパーアリーナ半円形
耐力壁の高速施工技術池田 宏俊
- OSF 工法による躯体の構築—
- RC 自動化建設システムによる高層集合住宅
の施工—神戸東部新都心住宅建設事業に
おける適用例—猿渡 栄太郎ほか
- 泥水シールド発生土の再生利用竹内 雄三ほか
- 埼玉高速鉄道線—
- や建築耐火被覆工程の作業廃棄物低減工法矢口 則彦ほか
- ウォータージェットによる下水処理場の補修技術 ...中西 勉ほか
- 油圧ショベルのコンパクト化技術
—標準機性能を確保した後方小旋回機の開発— ...庭田 孝一郎ほか
- 自走式土質改良機「リテラ BZ200」の開発田口 明人ほか

平成 11 年 3 月号 (第 589 号)

山岳トンネル特集

- ◆巻頭言 少子・高齢化社会の建設業水野 光章
- 山岳トンネル技術の変遷と展望今田 徹
- 東北新幹線岩手トンネルの工事概要梅田 雅司ほか
- トンネル発破掘削におけるずりだし
システム連続ベルトコンベヤ松雪 光明ほか
- 九州新幹線 田上トンネル—

国内最大径φ8.3mTBMによるトンネル施工.....内田正孝ほか
—滝里発電所導水路トンネル工事—

パイプルーフ工で低土被り文化財
直下のめがねトンネルを施工松田安次郎ほか
—前田トンネル工事—

不良地質・低土被りのなか石渡 徳久ほか
JR 東北本線直下を掘削

ベルトコンベヤ式電動連続ローダの開発畠山 好郎ほか

長大トンネルにおける効率的な換気方式の実証 ...早坂 治敏ほか
—北陸新幹線親不知トンネル西工事—

山岳トンネル用 TBM の現状と動向南 好人ほか

平成 11 年 4 月号 (第 590 号)

◆巻頭言 建設のロボット化と福田 敏男
オートメーション

シールド自動化による急速施工三垣 信弘ほか

大規模跳ね出し部を有する超高層建物の施工桑幡 靖浩ほか
—川崎市立川崎病院の建設—

IC カードによる機械安全システムの実用化小笠原 保ほか

高速道路の非常電話除雪装置の開発渡辺 雅彦ほか

建築内装施工ロボットの開発鈴木 英隆ほか

油圧ショベルの安全装置の開発鈴木 賢礼ほか

平成 10 年度除雪機械展示・
実演会 (網走) 見聞記北村 征

—'99 ふゆトピア・フェア in 網走—

平成 11 年 5 月号 (第 591 号)

(社) 日本建設機械化協会 50 周年記念号

◆巻頭言 知命高野 浩二

社団法人日本建設機械化協会銭 高一善
設立 50 周年を祝して

社団法人日本建設機械化協会 50 周年祝辞熊本 昌弘

建設機械の今後の展望・期待

油圧ショベルに関する今後の展望と期待佐 京 剛

ブルドーザの歴史と今後の展望松 本 毅

移動式クレーン和 田 梵

ホイールローダの歴史と今後の展望近 藤 成人

シールド機の歴史および今後の期待と展望高橋 清ほか

建設施工法の今後の展望・期待

建築関係の建設の機械化・工法の前田 純一郎
今後の展望と期待

21 世紀に期待される建築工事と施工機械腰越 勝輝ほか
—超高層から超々高層ビルへの挑戦—

建築工事の機械化星 野 春夫

建設の機械化—今後の期待—磯 部 岩夫

- 国産最大・超大型油圧ショベルの開発吉井 勝 敏
— 550 トン級 EX5500 —
- 第二東名高速道路における横田 聖 哉
盛土の効率的な機械化施工
- 水噴霧点検車の開発田中 薫
— 道路トンネル非常用設備 —

平成 11 年 6 月号 (第 592 号)

- ◆巻頭言 港湾施設の技術基準の改訂と田端 竹千穂
国内外の情勢への対応
- 管中混合固化処理工法を用いた上 蘭 晃 ほか
浚渫土砂の長距離圧送実験
- 東京国際空港における資源再生藤崎 治男 ほか
地盤改良工法の開発
- 吸水性振動締固め工法による液状化対策工法中 川 誠
- 多機能型ケーソン掘削機ドリーム II による上 月 直 昭
高気圧下 (0.42MPa) の岩盤掘削
— 高気圧下岩盤掘削の無人化施工 —
- 山岳トンネルにおける岩盤垣内 幸雄 ほか
トレンチャ溝掘削工法
- コンパクト型地中連続壁掘削機による施工中村 俊男 ほか
— MM21 線横浜地下駅新設工場 —
- クローラクレーン自動運転システム吉岡 由郎 ほか
- 工事中の大気質の環境影響予測と評価朝倉 義博 ほか
— 工事における粉じん等、二酸化窒素、
浮遊粒子状物質の予測 —

平成 11 年 7 月号 (第 593 号)

- ◆巻頭言 設計の原点は壊れること和田 克 哉
- 三軸削孔鋼管矢板ソイル柱列工法の施工中込 秀樹 ほか
- デッキプレート自動敷込みシステム高 田 秀 行
「デッキマウス」の開発
- 昇降ロボットジャッキシステムによる松 尾 宗 義
高層建造物の施工— FCF 工法 —
- 高速道路清掃作業における路肩清掃の機械化村 東 浩 隆
検討— 東京外環自動車道における試行導入例
紹介 —
- 工事中の騒音の環境影響予測と評価新田 恭士 ほか
— 工事における騒音の予測 —

平成 11 年 8 月号 (第 594 号)

- ◆巻頭言 長大橋の維持管理にあたって奥 川 淳 志
- 掘削土の流動化処理による再利用橋本 昇 ほか
— 神戸市営地下鉄海岸線 —
- 鋼管巻立て工法における情報化施工を実施した飯 森 功 ほか
コンクリートアーチ橋— 夢乃橋 —
- 大滝ダム施工機械設備の概要名波 義昭 ほか
- 親子ショベルによる道路路面整形工田 口 正
および人力軽減施工
- 工事中の振動による環境影響の予測と評価村松 敏光 ほか

平成 11 年 9 月号 (第 595 号)

- 建設工事における最近のプラント設備特集
- ◆巻頭言 素直に今 岡 亮 司
- 骨材生産プラントの新技術小 田 悦 弘
- コンクリート製造プラント矢田 正美 ほか
- アスファルトプラント岡本 紀海夫 ほか

- 濁水・泥水処理プラント炭 田 光 輝
- 管中混合固化処理プラント堀井 良介 ほか
- カーブベルトコンベヤによる長距離輸送巽 成 一
— カーブコンベヤの運転実例 —

平成 11 年 10 月号 (第 596 号)

- ◆巻頭言 新しい指標佐々木 康
- 海中建造物の防食工法岩垣 富春 ほか
— 電着工法での試験結果報告 —
- 住宅密集地下の含水未固結地山掘削森岡 登 ほか
— 長田トンネル —
- 効率的な無発破掘削工法の開発萩森 健治 ほか
- 泡で粉塵の発生を抑えこむ葛西 三芳 ほか
「ダストバスタシステム」
- スリップフォームペーパーによる菊 地 深
最近のコンクリート舗装
- アスファルトフィニッシュへの福 川 光 彦
材料供給方法の合理化

平成 11 年 11 月号 (第 597 号)

- ◆巻頭言 土木構造物のデザイン (景観設計) ...根本 洋
を誰が担うか
- ETC 機器の開発とその整備計画小 暮 深
- 大ブロックプレキャストセグメント工法に中 須 誠
よる施工— 第二名神高速道路 木曾川橋・
揖斐川橋 —
- 真空圧密工法による地盤改良石原 公明 ほか
— N&H 強制圧密脱水工法 —
- NARAI 掘削システムによる配野 均 ほか
丹生第 3 トンネルの施工
— ロードヘッダ過掘り防止システム —
- 大型タワークレーンを載せて川 上 宏 伸
鉄骨梁橋をリフトアップ
- 既存競技場ドーム化における機械化施工法高橋 敬 ほか
- 3 次元内空変位画像計測システム和田 孝史 ほか
- 軌陸両用型ラフテレンクレーンの開発高田 邦彦 ほか

平成 11 年 12 月号 (第 598 号)

- ◆巻頭言 建設工事の公開佐伯 謹 吾
- 千葉市寒川雨水ポンプ建設工事高橋 利治 ほか
— 山留予測解析 (MARK-III) —
- 河川の浚渫土の高濃度圧送嘉手納 烈
— 沖縄県報徳川浚渫工事 —
- 盛土の自動締固め管理システム緒方 健治 ほか
- 飛驒トンネル避難坑用 TBM の設計佐野 信夫 ほか
- 挿入式掘削泥水シールド機 (MSD 対応型)木村 宏 ほか
の開発
- 香港向けφ 3m 級全旋回ボーリングマシンの堀 國 彦
開発と施工例— 香港沙田地区住宅建設下部
工事 34 階建てビル建設 —
- 移動発射台 (ML) 運搬台車の開発大倉 廣高 ほか

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 12 年 1 月号 (第 599 号) ~平成 12 年 12 月号 (第 610 号)

平成 12 年 1 月号 (第 599 号)

情報化施工技術特集

- ◆巻頭言 西暦 2000 年の新春を迎えて長尾 満
- 情報化施工の促進に向けて喜安和秀ほか
- 情報化施工を支える先端技術神崎 正ほか
- 情報化施工の実証実験成田秀志ほか
- 「動画像現場監視システム」による北舎和彦
建設 CALS の取り組み
- 超大型油圧ショベルのモニタシステム田中康雄ほか
- 地下工事の無線情報伝送システム横田依早弥ほか
—作業性, 安全性に役立つモバイルシステム—

平成 12 年 2 月号 (第 600 号)

- ◆巻頭言 21 世紀への節目森脇 亜人
- 第 600 号記念特集: 「建設の機械化」誌 600 号によせて
千三百年の歴史の中で 渡辺和弘 / 600 号の時代 成田秀志 / ざっ
かん 安食昭吾 / 編集委員としての思い出 藤崎正 / 建設の機械化
に更なる期待を 小松信夫 / 大不況と言われた時代 芹澤富雄 / カ
ントリーミュージックに魅せられて 志田純一郎 / 建設と環境問題
穴見悠一 / トルコ, 台湾等の大地震被害に思う 塩山國雄 / 8 年間
を振り返って 桑島文彦 / 機関誌編集委員会の思い出 平田昌孝 /
自然と親しむ 望月光 / 機械化施工との出会い 石崎規 / 携帯電話
事情あれこれ 後町知宏 / 建設現場の安全管理を体験して 永井
健 / 勇気と自信を与えてくれる詩賦 根尾紘一 / 元気のある企業に
学ぶ 久保裕之 / 建設機械との出会い 佐藤輝永 / 最後のお務め
土山正己 / 日本建設機械化協会との出会い 加藤実

- 淡路夢舞台建設工事における揚重計画と秦 力ほか
その実施 —広大な敷地に配置された建築物の施工—
- 大区画ほ場整備におけるレーザブラウと藤森新作ほか
レベラを用いた低コスト整地工法
- 土圧式シールドの新しい排土方法の開発上田尚輝ほか
- 泥水式シールド工法 3 方向切替え服部勝佳ほか
バルブ台車の開発
- 200t 吊りクローラクレーン「7200」の開発若松 邦夫
—作業領域の拡大と採算性の向上—
- 油圧伸縮ジブ付きラフテレンクレーンの開発澤藤佐敏ほか
—WING500 パワーズームジブ仕様車—

平成 12 年 3 月号 (第 601 号)

海洋土木技術特集

- ◆巻頭言 港湾建設における機械化技術坂田 和俊
- 我が国における海洋土木技術の変遷と展望寺内 潔
- 来島大橋の海中基礎 (3P・4A) の施工西田勝彦ほか
- 新大型自航式浚渫船によるシンガポール山内 定義
埋立て事業
- 石炭灰硬化体によるブロックの製造と沈設鈴木達雄ほか
—人工海底山脈工事の例—
- 海洋深層水の取水施設津波古善正ほか

バージコンソリダーシステムの開発大塚 誠ほか
—浚渫土リサイクルのための新固化システム—

上川口港防波堤工事での「水中バック金山 裕幸
ホウビッグクラブ」による施工例

油圧ハンマ方式によるサンドコンパクション船木下博雄ほか
—YS-IHM 工法—

平成 12 年 4 月号 (第 602 号)

- ◆巻頭言 建設の機械化から保守の機械化へ梅原 俊夫
- 松山自動車道「宿茂高架橋 (鋼上部工) 工事」井置 聡ほか
—ジャッキアップ回転架設工法—
- 縦 2 連分岐式 H&V シールドの施工萩原 徹ほか
—東京地下水道局南台幹線工事—
- オープン型 TBM によるトンネル施工都築敏樹ほか
—第二名神高速道路 鈴鹿トンネル下り線工事—
- 掘削とセグメント組立ての後藤和男ほか
同時施工法による高速施工 —F-NAVI シールド工法—

全自動ビル建設システムの高層建築への適用田中 俊次
—ABCS ロボット工法—

地下工事に用超低車高の油圧ショベル西村 悟ほか
—PG75 スーパージオの開発—

土質改良機 SR-P1200 の開発中桐史樹ほか
—建設発生土リサイクル対応—

平成 12 年 5 月号 (第 603 号)

- ◆巻頭言 南アフリカを訪問して安崎 暁
- 社団法人日本建設機械化協会定款
- 平成 11 年度社団法人日本建設機械化協会の事業活動
- 上野ダムの施工設備堀部慶次ほか
—神流川揚水式発電所下部ダム—
- 大型石炭サイロ工事におけるリングビーム式松田 護ほか
スリップフォーム工法の採用
- インターネットを使用した茶山和博ほか
超遠隔操作による無人化施工
- 大規模土工現場における施工の総合管理久武経夫ほか
—RTK-GPS と無線ネットワーク等を 駆使した施工機械の広域管理—

自走式木材破砕機「リフォレ BR200T」田口明人ほか
トンネルトレーラの開発村上隆生ほか

平成 12 年 6 月号 (第 604 号)

- ◆巻頭言 ETC の動向について高橋 文雄
—21 世紀の道路交通システムが スタート—
- 大型クレーンの相吊りによる橋桁の一括架設井上康司ほか
—第二東名 豊田ジャンクション—
- 大口径シールドセグメントの自動岡本 正ほか
ストック・搬送システム —横浜市・今井川調節池建設工事—

既設トンネル覆工背面の空隙充填用
高速施工システム ……朝倉俊弘ほか
—新充填工法「アクアグラウト工法」の施工—

トンネル覆工変状調査の最新技術 ……奥野 昇ほか
—レーザ画像計測、電磁波レーダの適用例—

GPSを利用した雪水車両運行管理システム ……秦 直明ほか

小口径曲線推進工法
(スーパーミニ・カーブ工法)の開発 ……三澤孝史ほか
—工法概要と実証実験結果—

エチオピア国に対する建設機械に関する ……渡 邊 和 夫
技術協力

平成 12 年 7 月号 (第 605 号)

◆巻 頭 言 大水深潜水チーム ……堀 正 幸

CAES-G / T パイロットプラント建設工事
—圧縮空気地下貯蔵施設 (気密ライニング構造) ……合田佳弘ほか
の施工—

スリップフォーム工法による
特殊形状 RC 煙突の施工 ……三浦俊悦ほか
—親子火力発電所更新工事に
おける煙突外筒工事—

さいたまスーパーアリーナ
—世界最大級の可動客席 (ムービングブロック) ……松崎重一ほか
の施工—

大深度連続地下壁の掘削精度管理装置 ……宮口幹太ほか

ラフテレーンクレーン
(Mobile Tower 300 TT) の開発 ……丸 山 克 哉
—7 段ブーム + 自動伸縮・起伏ジブを装備—

平成 12 年 8 月号 (第 606 号)

◆巻 頭 言 土砂摩耗の話 ……室 達 朗

大深度地下埋設物に対応した透かし掘り工法 ……米村光文ほか
(SATT) の施工

SAVE コンポーザー (静的締固め砂杭工法) ……大塚 誠ほか
における小型施工機の開発

バケットホイールエキスカベータによる ……黒田 泰ほか
常陸那珂港北ふ頭埋立て工事

アスファルト舗装の常温式路上再生工法 ……泉 秀俊ほか

三連スクリッドを搭載した ……小倉昭司ほか
アスファルトフィニッシャー

引張りラジアルゲートの ……中川博次ほか
開発と羽地ダムへの適用

平成 12 年 9 月号 (第 607 号)

基礎および山留特集

◆巻 頭 言 都市内道路トンネルの ……恵 谷 舜 吾
建設と技術開発

掘削土再利用地中連続壁工法による ……原田哲伸ほか
開削トンネル山留の施工

地中斜め控え護岸工法による低水護岸工事 ……中沢重一ほか
—阿武隈川平成の大改修 腰浜地区工事—

小型水平多動軸回転式連壁掘削機による土留工事 ……森岡 登ほか
—阪神高速大道工区交差部開削・トンネル工事—

舞鶴発電所新設工事のうち石炭サイロ工事用 ……牧野浩保ほか
地中連続壁および杭基礎の施工
—連壁掘削機による岩盤掘削—

軌道内での超低空頭杭打ち機による ……川 崎 光 雄
鋼管杭打設施工

マルチドリル工法の特徴と施工事例 ……松尾純喜ほか

平成 12 年 10 月号 (第 608 号)

◆巻 頭 言 公共工事 21 世紀のキーワード ……岩 本 日 出 雄

有珠山の無人化施工による泥流対策工事 ……西 尾 正 巳

砂防ダム土砂掘削の無人化施工 ……猪原幸司ほか
—山形県東田川郡六淵ダム堆砂敷整正工事—

超遠隔制御システム (Multi Link System)
—雲仙普賢岳赤松川除石工事— ……建設省九州地方建設局雲仙復興工事事務所・吉田貴

車載型電気集塵機を用いたトンネル工事 ……萩森健治ほか
換気システムの開発

電気クライミングフォーム工法による ……田 奇 ほか
超高鉄筋コンクリート煙突の施工

トンネル工事におけるマルチメディア情報通信 ……今岡彦三ほか
システムの開発—情報通信の一元化システム—

多自由度ブーム装着型油圧ショベルの開発 ……阿南 徹ほか

平成 12 年 11 月号 (第 609 号)

◆巻 頭 言 本四連絡橋の建設を振り返って ……村 田 正 信

JIOCE 式高速連続ミキサによる ……和田一範ほか
コンクリートダムの施工

斐伊川放水路工事における土砂搬送設備 ……林 原 英 晶

遠隔操縦ロボットの開発 ……佐藤修治ほか

超大型空中足場による法面施工 ……富 田 実
—スカイステーション工法—

移動式クレーンのバリアシステム ……宮崎裕道ほか

SWING-HIJET 工法による地盤改良 ……柳 栄治ほか

直角分岐式シールドで分岐部立坑を省く ……酒井勝利ほか

平成 12 年 12 月号 (第 610 号)

◆巻 頭 言 電気設備の安全規制に関する ……中 村 進
最近の動向
—安全管理審査制度の導入—

大鳥発電所増設工事における取水口仮締切り工 ……殿村敦典ほか

葛野川発電所の急勾配トンネルにおける ……渋川雄二郎ほか
TBM 掘削施工

奥三面ダム貯水池における立木等の処理と ……高橋 晃ほか
奥三面発電所放水口の施工

現場内ネットワークを用いた
大規模重機土工の施工管理 ……大前延夫ほか
—関空 II 期造成工事への津名採土地の
効率化施工—

大深度立坑掘削工法
—自立式掘削機とカプセル空気輸送方式 ……松井信行ほか
による搬送システム—

スパイクハンマ付きコンクリート ……関 俊一郎ほか
はつり機による下水道改修工事

土圧式シールド工法の排土システム ……栄 毅熾ほか
—TS シールドシステム—

「スーパー・バキューム・プレス」を利用した ……滝口健一ほか
建設汚泥リサイクルシステム

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 13 年 1 月号 (第 611 号) ~ 平成 13 年 12 月号 (第 622 号)

平成 13 年 1 月号 (第 611 号)

21 世紀の建設機械施工特集

- ◆巻頭言 新世紀を迎えて玉 光 弘 明
- 21 世紀の国民生活を支える大林 成 行
建設技術の実現のために
- 建設機械施工の展望喜安和 秀 ほか
- 海中土木分野における機械化施工の展望野 村 剛
- IT が変えるか建設生産今 岡 亮 司
- 建設施工における IT の活用村 松 敏 光
- 未来の建築工事宮 川 哲 也
- 交通インフラストラクチャ整備と機械施工河 野 重 行
- 海洋土木と機械施工松木田正義ほか
- 大深度地下工事と機械施工中 村 俊 男
- エネルギー・発電関連技術と機械施工西 田 光 行
- 省力化と建設機械久 武 経 夫
- 情報化と建設機械杉 山 玄 六
- 自走式リサイクル機による現場循環型工法桶 谷 文 勇
- 安全と建設機械小 林 真 人
- 21 世紀夢の技術展 (ゆめテク) 開催記斉 藤 義 信

平成 13 年 2 月号 (第 612 号)

- ◆巻頭言 これからの駅安 藤 恵 一 郎
- シールドトンネルの長距離・急速施工技術
—石岡トンネルシールド掘進機の
点検・整備実績—鈴木勇喜ほか
- 大口径偏心多軸シールド機による
トンネルの施工木村光夫ほか
—みなとみらい 21 線・本町シールドトンネル—
- ニューマチックケーソン自動掘削工法山 縣 延 文 ほか
—長崎港湾空港女神大橋下部工事—
- 大規模埋立てに対応した土運船用尾 崎 正 明 ほか
光波式土量自動計測システム
- 650t 大型クレーンの採用による屋根トラス架設馬 場 孝 文 ほか
—小笠山総合運動公園スタジアム建設—
- 大型ブルドーザの直動式
遠隔操縦による押土作業中 島 英 雄 ほか
—中部電力碧南火力発電所建設
工事における掘削土の埋立て—
- スーパーストラクチャフレームの合理化施工石 川 敦 雄 ほか
- 省散水型路面清掃車の開発井 手 隆 幸
- 無機性汚泥の再生利用システム
—脱水ケーキリサイクル装置「ケークル」—栗 原 正 春 ほか
- 脱水ケーキリサイクルプラント「RPS」江 草 忠 男 ほか
—混練造粒ミキサ「ベレガイア」—

平成 13 年 3 月号 (第 613 号)

建設リサイクル技術の現状と展望特集

- ◆巻頭言 「環境の世紀」に循環社会の
構築を急げ加 藤 三 郎
- 建設副産物のリサイクルの現状と展望
.....国土交通省総合政策局事業総括調整官室
- アスファルト塊のリサイクル岡本紀海夫ほか
- コンクリート塊のリサイクル高 橋 久 明
- 建設汚泥のリサイクル
—安定液リユースシステムの開発—飯塚芳雄ほか
- 建設混合廃棄物のリサイクル
—破碎・選別・精選システム—大 音 清
- 建設発生木材のリサイクル有 本 康 宏
—自走式木材破碎機—
- 建設発生土のリサイクル鈴 木 弘 康
- 建設機械のリサイクル福 田 達

平成 13 年 4 月号 (第 614 号)

- ◆巻頭言 改革の時土 屋 功 一
- 北陸新幹線飯山トンネル富倉工区
—ずりだしシステムの紹介—鈴木恒男ほか
- 大口径岩盤掘削機による立坑掘削
—滝沢ダム原石投入立坑の施工—西 影 顕 ほか
- 滝沢ダム施工機械設備の計画徳 田 憲 治
- RC 超超高層マンション向け機械化施工システム ...箕 輪 晴 康
の開発と適用—ニュー・スマートシステム—
- 湖水観測水中ロボット「淡探」の開発
—自律型水中ロボット (AUV) の
仕様と運用成果報告—熊 谷 道 夫 ほか
- クレーン機能を利用した油圧ショベルの野 村 正 之
現状と課題
- プロダクトモデルと建設に関する村 松 敏 光 ほか
情報化の国際的な現状

平成 13 年 5 月号 (第 615 号)

- ◆巻頭言 IT 革命に思う瀬 口 龍 一
- 社団法人日本建設機械化協会定款
- 平成 12 年度社団法人日本建設機械化協会の事業活動
- 移動式破碎機の活用によるダム施工の効率化狩 野 弦 四 朗
- 海洋工事における汚濁拡散防止システムの開発石 倉 隆 ほか
- 昇降式養生システムによる高層ビル解体工法宮 下 剛 士 ほか
—MOVE HAT 解体工法—
- 超高層構造物解体工法
—高所作業をなくして、解体ロボットが望 月 武 ほか
超高層構造物を安全に解体—
- 建築部材に対応したフラッシュ溶接装置の開発梅 国 章 ほか

平成 13 年 6 月号 (第 616 号)

- ◆巻頭言 プロジェクト X を求めて村 良 平
- 苦前ウィンビラ風力発電所の概要と建設工事佐々木伸也ほか
- ビオトープの世界から見た公共事業の将来中山 智 晴
- 水中構造物の合理的な解体工法の開発松下君俊ほか
—デメテル工法—
- プレストレスを導入したシールドトンネル用
セグメントの開発と施工—P&PC セグメント— ...杉本雅人ほか
- ケーブルクレーンおよびドリル付き油圧くさび
破砕機を用いた硬岩掘削作業—東九州自動車道 ...柚木崎 守ほか
—上野原トンネルにおける急崖対策工—
- 斜面切り取り工事無人化施工
—大崩壊地 大西山を切取る—牛山博司ほか
- 石炭灰を主材料とする遮水材 (フライアッシュ
モルタル) の製造プラント開発—響灘埋立工事 ...井関晴夫ほか
—1号地 2期管理型および揚灰岸壁他工事—
- GPS を利用したダンプトラックナビシステム青野 隆 ほか

平成 13 年 7 月号 (第 617 号)

- ◆巻頭言 ETC の今後の展開南 部 隆 秋
- 押し出し工法による 13 径間連続 PC 箱桁橋の施工
—第二東名高速道路大平高架橋 ...武田正利ほか
—(PC 上部工) 工事—
- 連動ジャッキを用いた橋桁 (1,600t) の台船小池照久ほか
—一括架設工法—荒川横断橋梁—
- パイプ形ベルトコンベヤによる市街地大規模
土砂搬送設備—大願寺山宅地造成工事—黒瀬俊章ほか
- 埋設管水道更新新工法の開発と施工脇 登志夫ほか
—プラズマモル工法—
- 鉄塔生産システムの開発と施工西村 淳 ほか
—タワー・スマートシステム—
- 積載型トラッククレーンの安全装置野 本 修 治

平成 13 年 8 月号 (第 618 号)

- ◆巻頭言 新技術の活用にもつて橋 元 和 男
- 中部国際空港島の建設における佐藤恒夫ほか
IT 統合情報化施工
- 北海道電力苫東厚真発電所 4 号機増設工事白戸伸明ほか
における貯炭サイロの施工
- 鈴蘭台汚水幹線工事における TBM による掘削
工事— TBM による急勾配下水道トンネル掘削— ...中村優一ほか
- シールド発進立坑用地を縮小化する鈴木 茂 ほか
省面積システムの開発
- 電食技術によるシールド直接発進到達工法の
開発—安全性の向上, 周辺環境への影響低減,中里卓治ほか
—コスト削減を目指して—

平成 13 年 9 月号 (第 619 号)

- リニューアル特集
- ◆巻頭言 地方の活性化が日本を再生する坂 根 正 弘
- 耐震性向上を目的としたアースフィルダムの
リニューアル工事—山口貯水池堤体強化工事— ...高田 武 ほか
- 自動車専用道におけるトンネルの活線拡幅
—大蔵トンネル拡幅工事—堂上幸男ほか
- 老朽管を蘇らせる SPR 工法西村伸一ほか
- 既設橋梁のリニューアル
—新平和橋改修工事 (下部工) の例—板坂 恵 ほか

建物を使いながら行う免震レトロフィット工事 ...宮崎貴志ほか
首都高速道路における高架道路の平林 望 ほか
点検車両の改良

平成 13 年 10 月号 (第 620 号)

- ◆巻頭言 建設現場の IT の利用苗 村 正 三
- セルフライミング式大型インクラインの馬久地延幸ほか
開発と実用化
- 孔壁が自立しない地山に対する緒方健治ほか
エアグラウトドリル工法の開発
- シールド・トンネル工事用磁石ベルト式搬送
システムの開発—マグネットドライブ—中山正夫ほか
- 湖沼等における自律航行型測深システム増田 稔 ほか
—自動バレーガの開発—
- シールドトンネルにおけるラッピング工法島田哲治ほか
(外周被覆工法) の開発
- 柔構造式プレキャストセグメント岩 村 栄 世
構造沈埋函, PPST
- ディーゼルエンジンの排出ガス規制藤 井 恒 介
対応技術の現状と将来

平成 13 年 11 月号 (第 621 号)

- ◆巻頭言 原子力安全・保安院が目指すもの ...福 島 章
- 高透水性砂礫地盤における密閉型
矩形推進機による洞道構築名和芳久ほか
—中部電力・楠共同溝取付洞道工事—
- 自然環境を配慮したダム用コンクリート畠山好郎ほか
運搬設備 (ライジングタワー) の開発
- センターポール式深礎掘削工法小林光雄ほか
- CSG 材料製造システムの開発
—CRT ミキサシステムの開発と施工実績—川村正身ほか
- 画像処理を利用したダンプトラック運行管理
システムの開発—神戸複合産業団地粗造成藤村光治ほか
—及び土砂運搬工事 (その 2) —
- 小口径シールドにおける遠隔測量浅 沼 廉 樹
システムの現場への適用
- 2 層同時舗設工法と施工機械の開発斉藤 徹 ほか
- 水陸両用機械による仮設備の低減猪原幸司ほか
- 建設機械のリサイクルの現状と推進松 本 毅

平成 13 年 12 月号 (第 622 号)

- ◆巻頭言 長大橋保全に関する機械化への谷 中 幸 和
取り組み
- 側部先行中央部揺動型三連式泥水シールド機の
設計と施工—営団地下鉄 11 号線延伸工事— ...末 富 裕 二 ほか
- 大型移動支保工による PRC 高架橋の上下線一括
施工—四国横断自動車道 太田下町高架橋— ...岩尾 泉 ほか
- パンタドーム・プッシュアップ工法による貞 永 誠
大規模石炭中継施設の鉄骨屋根建設
- 横行式オーガクタによる地中連続壁の施工寺 嶋 力 ほか
—パワートレンチャ (PTR) 工法—
- マサ土砂の生産実態と課題高 倉 寅 喜 ほか
—マサ土砂生産設備 (乾式) の開発—
- 道路維持管理用車両における宇 田 康 久
圧縮天然ガス自動車の開発
- 再利用可能な二重構造シールド掘進機の開発中 村 秀 雄 ほか
- ハイポスト形マテリアルハンドリング機の開発 ...東 海 林 勇 ほか

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 14 年 1 月号 (第 623 号) ~平成 14 年 12 月号 (第 634 号)

平成 14 年 1 月号 (第 623 号)

21 世紀のインフラストラクチャと多様化する建設技術特集

- ◆巻頭言 2002 年年頭のご挨拶玉 光 弘 明
- 21 世紀的建築と都市宇 野 求
- 日本道路公団における ITS の取組み佐藤元久ほか
— VICS・ETC の導入について—
- 超電導磁気浮上式鉄道夏 原 博 隆
(¹)ニアモーターカー・マクレブ)
- 宇宙構造物の建設松 本 信 二
- 地下空間の建設を支えるシールドトンネル技術 ...永 森 邦 博
- 山岳トンネル用建設機械の未来像内 田 正 孝
- 家畜ふん尿のメタン発酵処理と消化ガス発電小川幸正ほか
- 動く建築構造物油川真広ほか
- 旋回可動式浮体橋の開閉設備関 戸 孝 ほか
- 建設機械のデザインと安全性宇 井 邦 夫
- 移動式クレーン技術の方向性後 藤 普 司

平成 14 年 2 月号 (第 624 号)

- ◆巻頭言 混迷の中で塩 入 淑 史
- ダム用コンクリート自動運搬システムの開発三好哲也ほか
—軌索式ケーブルクレーンへの適用—
- ダムフォームスライド機の開発矢作健治ほか
—コンクリートダム型枠作業の省力化・安全性の向上を目指して—
- 箱桁橋梁塗り替え用塗装ロボットの開発廣田昭次ほか
- 磨砕処理による油汚染土壌の浄化プラント渡辺輝文ほか
—スーパーリサイクロンシステム—
- 煙突解体システム「デスマントル・リフター」...田中松男ほか
- 乳剤散布装置付きアスファルト山 本 肇 ほか
—フィニッシャーによる高機能舗装—
—乳剤散布システムとその特徴—
- 雪氷対策の更なる節減をめざして高 田 尚 ほか
—凍結防止剤散布システムの開発—
- 連続鉄筋コンクリート舗装羽 山 高 義
—鉄筋敷設・結束機の開発検討—
- コンクリートの練混ぜ性能と瞬発力を山 本 秀 彦 ほか
両立したコンクリートプラントの開発

平成 14 年 3 月号 (第 625 号)

IT と建設の機械化特集

- ◆巻頭言 新幹線における建設の機械化金 澤 博
- IT と建設施工— Precision Construction の試み—...建 山 和 由
- 情報化施工の推進久 保 和 幸
- 三宅島緊急泥流対策工事山 本 一 遵 ほか

大量土岩工事における統合管理システムを用い ...吉田 功ほか
—施工管理—開空 2 期工事 加太土取り事業—

大規模高盛土工事の合理化施工法の開発板垣光春ほか
—第二東名・伊佐布 IC 工事—

地上型三次元レーザースキャナーを佐田達典ほか
用いた地形計測システム

IT 利用による自動化搬送システムの開発浜田耕史ほか
—建築工事における仕上・設備—
資材の揚重作業を対象として—

IT を活用した無人調査機械の開発千葉 誠ほか
統合型デジタル無線を利用した遠隔操縦システム ...小笠原 保ほか

平成 14 年 4 月号 (第 626 号)

- ◆巻頭言 新世紀を拓く港湾の技術小谷 拓ほか
- トンネル掘削における発破振動の自動計測と管理...岡村浩孝ほか
- 高所ボーリングマシンによる基礎処理工事の合理化...秋田真良ほか
- 高耐力マイクロパイル工法を用いた守田正一ほか
—既設橋脚の耐震補強—
- 上向きシールド工法の開発と実証施工伊東 憲ほか
—地上での立坑工事期間の軽減—

6 トンクラス油圧ショベルの小見山昌之ほか
省エネルギー効果評価モード

CNG エンジン搭載ホイールローダの開発橋口和文ほか
工事用信号車の開発—もらい事故防止対策技術—...相良幸雄ほか

掘削土再利用連壁工法—RC 連壁施工技術を用いた織田 茂ほか
—応用した超深度対応可能な掘削土再利用連壁—

平成 14 年 5 月号 (第 627 号)

事業報告特集

◆巻頭言 建設の機械化運動の半世紀渡 邊 和 夫
社団法人日本建設機械化協会定款

平成 13 年度社団法人日本建設機械化協会の事業報告

大口径リバス工法を用いた立坑の滝 沢 究
合理的構築工法

IT を用いた高速道路の大規模盛土構築—高速山崎寿重ほか
—道路初の土砂運搬誘導システムの導入結果—

奥只見発電所増設工事坂田 淳ほか
—奥只見ダム穴開け工事の概要—

トンネル掘削機の余掘防止システム横屋和典ほか
(NARAI 掘削) による施工実績

移動体通信を利用した建設機械の管理システム ...守 田 正
路面切削機の変遷と現況行 木 愛 通 ほか

平成 14 年 6 月号 (第 628 号)

多様化するニーズに対応する建設機械とアタッチメント特集

◆巻頭言 ETC 普及の展望山 口 修 一

多様化する建設機械の中のアタッチメント ……松田國昭ほか
 油圧ショベルにおけるアタッチメントツール装着…白木秀明ほか
 への対応—ツールコントロールシステムの開発—
 クライミングクレーン用アタッチメントの開発 ……川 西 詠 二
 オールケーシング工法用万能掘削機 ……市田邦洋ほか
 —スカイチャッキングドリル—
 廃木材リサイクルのための木質系粉砕機
 —ブラッシュチップ、スーパーシュレッダ、 ……井 上 芳 人
 タブグラインダー—
 ロータリ除雪車の操舵支援技術に関する研究開発 ……荒井 猛ほか
 油圧ショベルのワンレバー式操縦システムの開発 ……江川栄治ほか
 真横走行・その場旋回フォークリフトの開発 ……延命寺義之
 —ACROBA シリーズ—
 多目的作業車
 —通年使用によるトータルコストの削減— ……吉村考史
 回転羽根別式海岸清掃車の開発 ……片山智崇
 —ピーチクリナー—

平成 14 年 7 月号 (第 629 号)

◆巻頭言 次なる 30 年にむけて ……桜井義紀
 移動式プロテクタを用いた発破によるトンネル
 活線拡幅工法 (エルトン) の施工 ……今岡彦三ほか
 —一般国道 229 号岩内町敷島内トンネル工事—
 岩盤対応型泥水シールド機的设计と施工 ……杉浦章夫ほか
 —南熱海幹線管渠建設工事その 3—
 内胴引抜き再利用型シールドマシンによる再構築 ……藤崎 満ほか
 工事—文京区本駒込、三丁目付近再構築工事—
 山岳トンネル工事における爆薬の ……岡田 喬ほか
 遠隔装填システムの導入
 トンネル工事における連続ベルトコンベヤシステム ……田口一生ほか
 プラズマによる破砕技術の開発 ……北原成郎ほか

平成 14 年 8 月号 (第 630 号)

◆巻頭言 地域住民参加型の手法を活用した ……石川佳市
 直営施工方式の取り組み
 大規模アスファルトフェーシング
 ダム工事への情報化施工の適用 ……堀川明広ほか
 —北海道電力京極発電所上部調整池建設工事—
 大規模塔上構造物建設向け「スリップアップ
 工法」の開発—関西電力舞鶴発電所 10 万 t 級 ……河合勝実ほか
 石炭サイロ建設工事における適用例—
 高速ベルトコンベヤ式撒きだし装置に
 よる緑化ブロック内の基盤材充填方法 ……山野達矢ほか
 —関西電力舞鶴発電所物揚げ岸壁緑化
 ブロック充填工事における適用例—
 亀裂性岩盤を対象にした動的注入工法 ……山本拓治ほか
 「ダイナプレス工法」の開発
 廃棄物最終処分場の遮水シート破損箇所への ……宮本武司ほか
 補修工法「スプレッド工法」の開発
 ウッドファイバーフィニッシュの開発 ……松浦千秋ほか

平成 14 年 9 月号 (第 631 号)

◆巻頭言 しまなみ海道保全業務を ……淵田政信
 通して思うこと
 桜島における土石流土砂等を活用した ……酒谷幸彦ほか
 現位置攪拌混合固化工法
 のり面除草の炭化処理設備の開発 ……紺谷正紀ほか
 New PLS 工法の施工への適用 ……及川 淳ほか
 —横浜横須賀道路吉井工事—

トンネル工事用の集塵強制換気システム ……辰巳勇司ほか
 泥土圧式シールド工事における ……荒木輝夫ほか
 建設泥土処理とリサイクル
 親子シールド掘進機の開発・実用化 ……田中雄次ほか
 歩道下空洞探査車の開発 ……持丸修一ほか

平成 14 年 10 月号 (第 632 号)

道路における維持管理機械特集
 ◆巻頭言 民営化と機械化 ……吉持達郎
 高速道路における維持補修用機械の変遷 ……軍記伸一
 トンネル覆工打音点検システムの開発 ……小笠原 保ほか
 レーザを用いたトンネル覆工コンクリート ……伊藤哲男ほか
 測定車—測定車による点検の効率化—
 国土交通省における道路維持管理車両への ……鈴木 勝
 低公害車 (CNG 車) の導入
 長大橋の維持管理用機械設備 ……坂本光重
 橋梁点検車の開発—遮音壁高さ 8m への対応— ……清水勝吉ほか
 除雪トラックの自動化 ……甲斐 賢ほか
 ウォータージェットによるコンクリート ……三辺征夫ほか
 構造物のリニューアル

平成 14 年 11 月号 (第 633 号)

◆巻頭言 独立行政法人土木研究所の ……田中康順
 役割について
 大規模連続土工のシステムインテグレーション—土砂
 破碎・搬送設備の総合運転監視システムの構築 (岬町多 ……江川省三ほか
 奈川地区多目的公園用地造成事業土砂採取供給工事)—
 大型起重機船による大ブロック一括架設 ……藤原常男
 —新北九州空港連絡橋の建設—
 TULIP 工法を用いた先行支保工の施工
 —鉄道に近接した飛鳥山下に建設する道路 ……小山 宏ほか
 トンネルの作業基地の築造—
 海水浸透取水方式による淡水化プラント施設の概要 ……梶原俊昭ほか
 —福岡における日最大量 5 万 m³ の飲料水生産設備—
 盛土転圧情報化施工管理システム ……西澤修一
 プラスチック焼結体エレメントを用いた ……村上 宏
 トンネル工事用集塵機の開発
 ラバーシリング式高圧水発生方式による ……山口久幸ほか
 ウォータージェットはつり工法の開発

平成 14 年 12 月号 (第 634 号)

◆巻頭言 電力安全規制の方向性 ……福島 章
 岩盤対応型大口径シールドマシンによる海底トンネ ……西田勝幸ほか
 ルの施工—志賀原子力発電所 2 号機放水路工事—
 大型重機による大規模岩盤掘削 ……門木秀一ほか
 —志賀原子力発電所 2 号機基礎掘削工事—
 中国横断自動車道浜田東ジャンクション桁撤去
 工事—ユニットキャリア及びデッキリフトに ……山徳康博ほか
 よる桁撤去工事—
 反射法地震探査による切羽前方探査 ……山本松生ほか
 —三次元 TSP システムの現場への適用—
 発破を用いないトンネル切羽前方地質探査法 (SSRT) ……加藤卓朗ほか
 画像処理を用いた工事用接近警戒自動監視システム ……松本三千緒
 小断面トンネル専用覆工コンクリート切削機の開発 ……中野正憲
 遮水機能検査システム「s-Can light」の開発 ……田中 勉ほか
 —安全かつ信頼性の高い最終処分場を目指して—

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 15 年 1 月号 (第 635 号) ~平成 15 年 12 月号 (第 646 号)

平成 15 年 1 月号 (第 635 号)

建設のフロンティア特集

- ◆巻頭言玉 光 弘 明
- 宇宙開発の現状と将来動向井 口 雅 一
- 大深度地下空間の有効利用に向けて吉 川 和 夫
- 大深度地下開発におけるシールドトンネル工事の現状と将来展望佐 々 木 幸 信
- 高度情報化施工への夢—岡 本 直 樹
- 空中に大地を築く挑戦宇 治 川 正 人
- 火山災害と無人化施工三 村 洋 一 ほか
- 装着が簡単な緊急災害用建設機械の遠隔操縦装置荒 川 輝 昭 ほか
- 超高地における建設機械玉 根 敦 司
- 21 世紀初頭の海洋利用技術—持続可能な海洋利用を目指して—小 林 日 出 雄
- 危険作業従事者の安全管理の未来田 中 藤 尚

平成 15 年 2 月号 (第 636 号)

- ◆巻頭言 鉄道建設のコスト比率高 薄 和 雄
- 線路直下での円形大断面トンネルの施工
— HEP & JES 工法による「りんかい線荒 川 栄 佐 夫 ほか
第 2 広町トンネル工事」
- 重要構造物直下における角型鋼管推進工事半 田 卓 ほか
— つくばエクスプレス六町駅工事—
- 高水圧下における斜坑泥水推進工法による施工扇 原 博 ほか
— 今井川地下調節池建設工事 (その 10)
- Non-SC 型泥土圧シールド機の開発三 澤 孝 史 ほか
- 拡大・縮小シールド工法の開発— ES Tube 工法— 阿 曾 利 光 ほか
- トンネル覆工コンクリート打音診断機の開発— トンネル川 上 純 ほか
ドクター「ソニック・マイスター」の開発—
- 深層混合処理機の建入れ精度制御システム— パベット工法—山 本 光 起 ほか
- 細粒化装置付き凍結防止剤散布車の開発須 田 光 俊 ほか
— 安価な原塩を安全かつ経済的に散布—

平成 15 年 3 月号 (第 637 号)

ダム特集

- ◆巻頭言 独立行政法人水資源機構の発足に向けて達 俊 夫
- 滝沢ダムにおける新工法への取り組み— CSG プラント及び今 村 利 博
SPTOM を採用した新しいダムコンクリート施工法—
- 大規模ダム建設工事におけるコンクリート運搬設備の概要黒 川 文 貴
— 国内で初めて採用したレール走行式循環バケットの紹介—
- 滝沢ダムにおける打設設備の自動化—コンクリート打設自動運転システムの概要—太 田 裕 士
- 加速度計と GPS を利用した締固めの管理方法の高度化古 屋 弘 ほか
- フィルダムロックゾーンのリアルタイム盛立品質管理システムの開発矢 野 康 明 ほか
- 北上川水系猿ヶ石川田瀬ダム放流設備のリニューアル工事鈴 木 次 男

気化冷却設備によるコンクリート骨材の冷却—紀の川水系瀧 本 圭 一 ほか
紀の川大滝ダムにおける細骨材気化冷却設備の実績—

フィルダムにおける基礎岩盤清掃作業の機械化矢 作 健 治 ほか
パイプレータ音を利用したダムコンクリートの締固め判定栗 本 雅 裕 ほか
自走式土質改良機による骨材プラント脱水ケーキの改良尾 下 真 規 ほか
コンクリート切削装置「ラスパール」の開発と適用事例高 橋 浩 ほか

平成 15 年 4 月号 (第 638 号)

- ◆巻頭言 ストックマネージメントの導入による農業水利施設の有効活用鈴 村 和 也
- 全天候型建設工法を支える水平搬送システム— 下北半島に広 谷 浄 ほか
建設中の東北電力・東通原子力発電所第 1 号機—
- RC 造用フロアクライミングタワークレーン工法の開発河 原 圭 司
- 大規模交差点の立体交差化施工方法 (ダウニングブリッジ工法) の開発稲 森 宏 育 ほか
- シールド機カッタービット交換工法の展開永 森 邦 博 ほか
— リレービット工法—
- 鋼管杭の接合・圧入に適用するフラッシュパイルリング・システムの開発梅 国 章 ほか
- ディーブウェル工法における地下揚水自動管理システム岩 本 宏
— 掘削工程に応じた地下水位の自動管理—
- 都市のヒートアイランド対策技術の開発—「打ち水ロード」と蒸発冷却システム—小 宮 英 孝 ほか
- 自走式木材破砕機「リフォレ」によるダム流木のチップ化とその有効活用有 本 康 宏
- 除雪機械展示会 (小松) 見聞記 ゆきみらい 2003in 小松— みて、ふれて、体験して—青 木 鉄 朗

平成 15 年 5 月号 (第 639 号)

事業報告特集

- ◆巻頭言 シールドの里帰り金 山 良 治
- 社団法人日本建設機械化協会定款
- 平成 14 年度社団法人日本建設機械化協会事業報告
- シールド機の転用を容易にしたコンパクトシールド工法松 浦 將 行 ほか
— 後方設備内包型 3 分割シールド機の採用—
- 地盤改良の施工における新工法採用 (AMP 工法)川 崎 文 也 ほか
— 高知県中土佐町久礼排水ポンプ場建設工事—
- 大径化・高速化対応型の深層混合処理工法の開発— 進化した CICMC 工法—大 塚 誠 ほか
- 自走式土質改良機を使用した砂防 CSG 工法の施工と品質管理中 村 良 光 ほか
- 煙突除染ロボット「ペンタクロス」による煙突解体工法谷 雄 一 ほか
- 煙突除染ロボット「ペンタクロス」による煙突解体工法本設柱に鈴 木 秀 之 ほか
取付けて使用するジブクレーン— プランチッククレーンの開発—

平成 15 年 6 月号 (第 640 号)

トンネル特集

- ◆巻頭言 今こそ、エンジニアリング前 田 泰 生
- 最近のトンネル施工技術の動向猪 熊 明
- T 字型接合シールド工法を採用した地中接合工事— TBOSSW 方式—高 橋 範 俊 ほか

圧気併用シールド工法による海底取水トンネルの施工
—中部電力浜岡原子力発電所5号機取水塔・取水トンネル工事— …清水 昇 ほか

揺動型シールド工法の開発と実工事への展開 ……永森邦博ほか

シールド機内からカッタービット交換が可能な ……磯村繁樹ほか
テレスポークビット工法の施工

電力工事におけるシールドの高速施工—FNAVIシールド工法— …田代和登ほか

2段伸縮式シールドジャッキを用いた急曲線シールド機の開発 ……三谷典夫ほか

切羽土圧を安定制御するTS工法浅深度・大深度における泥土圧式
シールド工法への適用—ツインスクリューシールド工法の開発と実用化— …伊東 憲 ほか

インターネットを活用したTBM掘進管理支援システム ……戸 田 浩
—第二名神高速道路甲南トンネル上り線工事—

長距離施工に適した3Dカッターシールドの開発 ……深 井 政 和
—一段形状掘削カッターヘッドの開発—

平成 15 年 7 月号 (第 641 号)

◆巻頭言 ロボット設計指針のバイブル ……金子 真
建設技術と技術事務所 ……村松 敏 光

世界初無人化施工による鋼製スリット砂防堰堤工事 ……古賀省三ほか
—雲仙・普賢岳水無川3号鋼製スリット砂防堰堤工事—

土工統合管理システムの開発と導入 ……秋山満敏ほか

高水圧仮締切の開発と自動化施工の導入 ……橋本長幸ほか
—奥只見増設発電所取水口工事への適用—

岩盤切削を中心とした最近のトレンチャ技術 ……大 山 宏

高速道路における維持・補修用機械の多機能化 ……阿部鎮太郎
—架装装置の効率的な運用を目指して—

トンネル水噴霧設備点検車 ……市川敦史ほか

平成 15 年 8 月号 (第 642 号)

◆巻頭言 我が国の製造業について ……藤原達也

超大型クローラークレーンによる大ブロック・モジュール工法の
推進—原子力発電所構造物・機器の据付け— ……館鼻 学 ほか

高圧圧送装置によるコンクリート長距離打設—中部電力
浜岡原子力発電所5号機取水塔・取水トンネル工事— ……小川泰司ほか

一矢・輪谷トンネル改良工事における機械施工—石炭灰
有効利用によるカルバート構築式トンネル工法の採用— ……小田康博ほか

大断面シールド機の回転施工—首都高速道西新宿シールドトンネル— ……野尻俊雄ほか

小径コアによるコンクリートの性能調査方法の現状 ……磯 健 一 ほか

平成 15 年 9 月号 (第 643 号)

◆巻頭言 独立行政法人港湾空港技術研究所の現況と展望 ……浜田賢二

分級による浚渫土砂の画期的な有効活用 ……井上俊輔ほか
—関門航路浚渫工事における土砂の分級—

水中構造物撤去装置—第三海堡撤去への挑戦— ……竹田康雄ほか

バイラテラル操作系を用いた水中バックホウの ……酒井浩 ほか
遠隔操作技術の研究開発

既設構造物直下への静的圧入締め込み工法の適用 ……善功 企 ほか

改良型真空圧密工法の開発と施工事例 ……市川尋士ほか
—N&H強制圧密脱水工法—

ダムコンクリート運搬用昇式テルハクレーンの開発 ……高橋 博 ほか

低車高深度クラム(PX500)の開発と適用事例 ……神田 昌 一

デュアルモード・シールド掘進機の開発と実用化 ……近藤保徳ほか

平成 15 年 10 月号 (第 644 号)

◆巻頭言 維持管理技術の開発 ……北川 信
行政情報建設機械施工の安全施策の取組みについて ……稲垣 孝

プレキャストスパン工法による高架橋架設 ……丸山哲郎ほか
—台湾新幹線の高速施工—

コンクリートアーチ橋のメラン併用斜り張出し架設 ……伊藤稔明ほか
—町道日生頭島線頭島大橋(仮称)の建設—

専用架設作業車による大型プレキャストPC床版の ……山村 徹 ほか
架設—第二東名高速道路富士川橋の施工—

エアキャスタを用いた鋼桁橋の送出し架設 ……寺田典生ほか
—第二東名高速道路駒瀬川橋の施工事例—

高速道に横架する跨道橋の一括除去工法による ……丸山大三ほか
架替え—東名高速道路瀬谷橋の施工事例—

ゴンドラとロールによる塗装の機械化 ……坂本光重ほか
—吊り橋の主塔用塗装装置の開発—

橋梁の大型化とメンテナンスニーズの増加 ……茂木正晴ほか
への対応—大型橋梁点検車の進化—

長大橋保全用自走式作業足場の開発 ……秋山和夫
—韓国の永宗大橋, 廣安大橋における事例—

橋のトピックス 錦帯橋—平成の架替え— ……機関誌編集委員会

平成 15 年 11 月号 (第 645 号)

◆巻頭言 「建設の機械化」から顔の見える機関誌を目指して ……佐野正道

特殊自動車の排出ガス規制の動向 ……上田健二

建設施工における地球温暖化対策の手引き ……星隈順一ほか

CO₂発生を抑制する長大トンネルずり搬出システム ……蓼沼慶正ほか
—東北新幹線八甲田トンネルの施工—

大型クレーン不要な煙突解体工法の開発 ……吉田正ほか
—富士吉田市環境美化センター第一工場解体の施工事例—

ダイオキシン類汚染底質浚渫技術の開発 ……守屋典昭ほか

粒状固化工法による建設汚泥の再資源化システム ……野口真一ほか
—捨てるものと捨てるものから有用物を—

木材チップ膨軟化処理機「プレスショットBN037PE」 ……牧野澄夫ほか

PCエクストラードロード下路桁橋の張出し施工 ……越智 聰 ほか
—西名古屋港荒子川橋りょうの専用架設機械による施工—

広域測量バギースystem—中部新国際空港の造成工事— ……上用敏弘ほか

平成 15 年 12 月号 (第 646 号)

◆巻頭言 新技術活用を進めるために ……岡原美知夫

施工技術の研究とシミュレーションの利用 ……吉田 正

機械化施工におけるシミュレーション技術—建設コスト ……黒川文貴
縮減を目的とした製品骨材輸送設備の新たな試み—

採石場の採掘計画及び緑化計画シミュレーション ……高柳 秀 樹

バーチャルリアリティ技術を利用した原子力 ……田中幸一郎ほか
発電所工事—建築機電間コラボレーションの実施—

運搬システム支援ソフトウェアの現状 ……坂井忠浩ほか

バージによる投入土砂の堆積形状に関する予測手法と適用事例 ……増田 稔

コンクリートの表面変状調査システム—トンネル ……高橋秀樹ほか
覆工コンクリートの変状調査方法とその事例—

鋼・コンクリート複合ラーメン橋のキャンチ ……西川 孝 一
レバー架設—東九州自動車道今別府川橋—

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 16 年 1 月号 (第 647 号) ~平成 16 年 12 月号 (第 658 号)

平成 16 年 1 月号 (第 647 号)

ロボット技術特集

- ◆巻頭言 年頭のご挨拶玉 光 弘 明
- 建設分野へのロボット導入の課題と将来展望嘉 納 成 男
- 建設機械知能化の現状と展望高 橋 弘
- 「技術が支える明日の暮らし国土交通省技術基本計画」の概要—重点プロジェクト「建設ロボット」—森 下 博 之 等による自動化技術の開発」を中心に—
- 国土交通省におけるロボット等を活用した建設施工に関する取組み星 隈 順 一
- 建設作業に人間型ロボットは使えるか横 井 一 仁
- 関西圏における次世代ロボット産業の国際拠点化に向けた取組み平 岡 潤 二
- 遠隔操縦ロボット (ロボ Q) の開発と施工効率化田 上 幸 雄
- CONET2003 アカデミーロボットの開発状況—大久武 経 夫 学など公的研究機関における建設ロボット研究—

平成 16 年 2 月号 (第 648 号)

地震防災特集

- ◆巻頭言 巨大地震対策土 岐 憲 三
- 東海地震対策, 東南海・南海地震対策の概要筒 井 智 紀 ほか
- 災害対策用機械とその整備宮 石 晶 史
- 社会基盤施設の地震災害軽減に資する耐震技術運 上 茂 樹
- 中央合同庁舎第 3 号館耐震改修工事—国内最大級規模の免震レトロフィット—末 兼 徹 也 ほか
- 新材料を用いた道路構造物の耐震補強長 田 光 司
- 免震技術を活用した阪神高速湾岸線・港大橋の耐震補強—金 治 英 貞 ほか—
- 厳しい施工条件下における鉄道高架橋の耐震補強津 吉 毅

平成 16 年 3 月号 (第 649 号)

地下空間特集

- ◆巻頭言 地下空間利用の原点今 田 徹
- シールドトンネル技術の現状と課題真 下 英 人
- 設計・施工一括発注方式によるシールド共同溝建設工事のコスト縮減—26 号大和松 田 道 孝
- 川共同溝工事における設計事例—
- 地下鉄建設工事における環境負荷低減の取組み—電動式建設機械の開発と導入—田 邊 滋 ほか
- 新連続地中壁造成システムによる土留壁の施工—高精度で構築する原位置攪拌混合工法—秋 田 順 一 ほか
- 設計・施工提案型入札時 VE 方式による共同溝建設工事のコスト縮減—春日井共同溝工事の施工事例—加 納 行 雄 ほか
- 既設高架構造物に非常に接近した地下横断歩道の施工—国道 1 号東野地下横断歩道設置工事 (京都市山科東野)—

霊峰白山を守る高山地域での地すべり抑制対策事業—地すべりが進む中での松 本 亀 義 ほか

小口径管の高深度・長距離・曲線推進に挑戦する—新しい位置計測技術の開発と日 野 英 則 ほか

平成 16 年 4 月号 (第 650 号)

行政特集

- ◆巻頭言 「国の光」と「モノ」づくり藤 本 貴 也
- 平成 16 年度国土交通省関係予算国 土 交 通 省 総 合 政 策 局 建 設 施 工 企 画 課
- 公共事業コスト構造改革の推進について元 永 秀
- 港湾整備事業におけるコスト構造改革の取組—港湾施設のライフサイクルマネジメント確田 中 創 立 に向けて—
- 農業農村整備事業におけるコスト構造改革の取組佐 藤 隆 ほか
- ユニットプライス型積算方式について元 永 秀
- 盛土の締固め情報化施工管理要領 (案) について星 隈 順 一

平成 16 年 5 月号 (第 651 号)

リサイクル特集

- ◆巻頭言 循環型社会への課題植 田 和 弘
- 建設リサイクルに関する最近の技術開発大 下 武 志 ほか
- 建設発土等の有効利用に関する前 内 永 敏 行動計画について
- オンサイトにおける骨材再生プラントの適用岸 野 富 夫 ほか
- 路上路盤々々生工法の効率的施工に泉 秀 俊 ほか
- 故紙を混ぜて建設汚泥をリサイクル—繊維質固化処理土の強度特性と施工事例—高 橋 弘 ほか
- 流動化処理工法による農業用水パイプラインの齋 藤 和 美 ほか
- 管体基礎工の施工
- 条件的嫌気性菌による植物発生材の堆肥化工法齋 藤 和 美 ほか
- 悪臭の発生しない堆肥化—
- 建設副産物のリサイクル機械の動向—現場における再生資源化と減容化の取組み—社 団 法 人 日 本 建 設 機 械 化 協 会 調 査 部 会

平成 16 年 6 月号 (第 652 号)

海外の建設施工特集

- ◆巻頭言 S 社長へ加 納 研 之 助
- 建設施工分野における海外協力増 竜 郎
- 中国三峡ダム RCC 仮締切り重力式山 本 隆 ほか
- コンクリートダムの急速施工
- ベトナムのフィルダム建設西 尾 朗
- 大型機械による合理化施工—

海外における「居ながらできる空港改修」を実現する施工計画と実施結果松 永 勇 雄

バンコク第二国際空港舗装工事におけるセメント処理路盤CementTreatedBase (CTB) 工事山本 昭ほか

ロンドンユーロスタートンネルのTBM超高速長距離施工宇津木 薫

世界の地雷原で活躍する油圧ショベル型対地雷除去機—ロータリカッタ式対地雷除去機の実績—雨宮 清ほか

特殊自動車の排出ガスに関する国際的動向上 田 健 二
建設機械メーカーの中国戦略日本建設機械化協会製造業部会

国際協力の一環としての建設技術・技能等の移転による人材の育成—海外研修生受入れ及び技能実習事業のあらましと実績—保 坂 益 男

ODA 技術協力の現場山 名 良

平成 16 年 7 月号 (第 653 号)

安全対策特集

◆巻頭言 安心できる安全対策—今こそ、参加型イネイプリング・アプローチを—堀 野 定 雄

建設機械施工の安全施策の取組み稲 垣 孝

建設機械の標準化の動向渡 辺 正

ケーソン無人化据付けシステムの開発真 鍋 匠

道路工事の安全対策用機材について外村圭弘ほか

手すり先行足場による墜落災害の防止藤 崎 治 男

土工機械のC規格による安全性向上田中健三ほか

建設クレーンの規格化による安全性向上社団法人日本クレーン協会

大型油圧ショベル転倒時保護構造に関する研究西ヶ谷忠明ほか

平成 16 年 8 月号 (第 654 号)

情報化施工特集

◆巻頭言 情報と建設マネジメント神 崎 正

座談会「情報化施工」建山和由ほか

国土交通省における情報化施工の取組み鹿 野 安 彦

IT を用いた出来形管理の提案—情報化施工の一形態として—有 富 孝 一 ほか

情報化施工を活用した次世代建設システム小 島 宏 一

グレーダを用いた情報化施工山 口 達 也

情報化施工に対応する建設・鉱山機械とそのサポートシステム神 田 俊 彦

中部国際空港セントレア建設における情報化施工の取組み事例菅 沼 史 典

平成 16 年 9 月号 (第 655 号)

維持管理特集

◆巻頭言 維持管理マニュアルの功罪西 川 和 廣

国土交通省における維持管理用機械宮 石 晶 史

刈草 RDF 及び炭化物製造装置の開発と利用用途の試験施工大 西 隆 弘 ほか

樋門の堆砂除去装置の開発岩 松 裕 二 ほか

下水道管きょ更生工法「ボックス工法」金 井 孝 之

高速道路における道路巡回車の性能市 川 敦 史 ほか

首都高速道路の鋼製橋脚隅角部の損傷と補修・補強平 林 泰 明

排水性舗装の機能回復・維持作業を目的とした装置の開発—高速型排水性舗装機能回復・維持機SPECKeeper—増 山 幸 衛

鉄筋コンクリート構造物の離・落に関する一点検および補修鳥 取 誠 一

平成 16 年 10 月号 (第 656 号)

環境対策特集

◆巻頭言 建設機械環境規制の導入と情報技術の利用井 口 雅 一

建設施工と環境対策機関誌編集委員会

国土交通省環境行動計画の概要—国土交通分野における新たな環境施策とは—麓 裕 樹

ダム施工における材料の有効活用と重力を利用した混合プラント佐 藤 健 一 ほか

固化処理底泥土を用いた老朽化ため池の堤体改修法とその適用事例福 島 伸 二 ほか

表土の移植復元—表土マット移植工法—梁 川 俊 晃 ほか

鉛散弾分別回収システムとリサイクル—射撃場の環境保全対策技術—吉 岡 由 郎 ほか

コンクリートカッター工事における環境対策への取組み大 西 潔

建設機械における振動・騒音対策竹 下 清 一 郎

排出ガス3次、4次規制に対応する新型エンジンの開発岩 脇 通 仁

環境に優しい建設機械の消耗部品、補助資材—作動油、グリース、クーラント等の環境対応—福 田 達

平成 16 年 11 月号 (第 657 号)

除雪技術特集

◆巻頭言 雪国の地域づくり清 水 浩 志 郎

利雪の現状と展望媚 山 政 良

横断歩道部の間口処理除雪機械の開発中 島 淳 一 ほか

新技術を活用した消融雪システムの導入と効果安 田 英 明

除雪作業の効率化を目的とした凍結抑制舗装の効果検証新 堀 朋 広 ほか

札幌市の雪対策—ゆたかな冬の暮らしを目指して—与 那 覇 政 史

多機能型除雪機械の開発佐 直 康 二 ほか

最近の除雪車鈴 木 隆 好

平成 16 年 12 月号 (第 658 号)

新技術・新工法特集

◆巻頭言 「正常化の偏見」を減らす関 克 己

公共工事における新技術の活用促進システムの運用状況と課題森 下 博 之

硬質地盤の無排土掘削工法(RPB工法)と環境施工への適用松 澤 一 行

非開削による配管埋設技術の高度化—インテリジェント誘導式水平ドリル工法—和 田 洋

高橋脚の短期施工工法—3H工法—福 井 次 郎 ほか

低公害型解体工法を支える大型機械森 川 勝

放電衝撃力破碎技術と施工適用例荒 井 浩 成

乾式ワイヤーソーイング工法三 中 達 雄 ほか

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 17 年 1 月号 (第 659 号) ~平成 17 年 12 月号 (第 670 号)

平成 17 年 1 月号 (第 659 号)

建設未来特集

- 年頭挨拶 新年のご挨拶小野 和 日 児
- ◆巻 頭 言 社会へのメッセージ大石 久 和
- 行政情報 国土交通省平成 17 年度予算 (速報)
.....国土交通省総合政策局 建設施工企画課
- 逆都市化時代の都市のすがた大西 隆
- 建設施工におけるロボット技術の活用
—油圧ショベルの自動化を例とした—考察—吉田 正
- 建設工事におけるバーチャルリアリティ技術への期待 ...嘉納 成 男
- 建築物の構造性能向上技術の将来—スマート建築構造— ...緑 川 光 正
- 4 足歩行型法面作業ロボット TITAN XI の開発 ...福田 靖 ほか
- 災害調査の先兵「無人移動体」—危険・汚染区域調査のためのプラットフォーム— ...久 武 経 夫

平成 17 年 2 月号 (第 660 号)

建設ロボットと IT 技術特集

- ◆巻 頭 言 建設作業のロボット化油田 信 一
- 建設ロボットと IT 施工に関する最近の技術開発 ...藤野 健 一
- 特集 現場ニーズに応えるロボット技術・IT—施工技術— ...竹之内博行ほか
総合研究所におけるロボット技術・IT への取組み—
- 特集 油圧ショベルのイーゾーオペレーション化のための操作装置 ...中野 栄 二 ほか
- 特集 ホイールローダの自動化大 隅 久
- 特集 無人ラフテレーンクレーンの開発樋口 昌幸ほか
- ダイオキシン類を有する大型煙突解体システムの開発と実施例 ...半 田 雅 俊
- 道路トンネルにおけるシールド技術体系と最新技術 ...馬野 浩 二 ほか
- 1 台で軟弱地盤から岩盤まで対応する万能型
シールドマシンの開発—実験機による拡縮面—園村 俊 一 ほか
- 板荷重実験および FEM 計算結果の検証—
- 速報新潟県中越地震に関する現地調査の概要
..... (社) 日本建設機械化協会調査団

平成 17 年 3 月号 (第 661 号)

建設機械施工の安全対策特集

- ◆巻 頭 言 リスクアセスメントと災害の未然防止 ...向 殿 政 男
- 建設機械施工の安全施策の取組み鹿野 安 彦
- 建設機械による事故撲滅を目指して—建設従事者の方々の安全のために— ...大 田 晋 吾
- 深度 50 米級のニューマチックケーソン施工における安全対策 ...中野 敏 彦 ほか
- 鋼・コンクリート複合アーチ橋工事における安全—第二— ...山村 徹 ほか
- 東名高速道路富士川橋工事における施工及び安全の特徴—
- 可燃性ガス噴出の可能性がある地盤でのシールドトンネルの安全対策 ...脇 山 一 郎
- 採石現場におけるホイールローダの安全管理伊 藤 和 之
- 大型重機土工における安全対策岡本直樹ほか

- 欧州における建設現場の安全衛生管理の現状—文化の違い・安全管理の違い— ...林 利 成
- パートナーロボットの実用化に向けて—愛知万博のロボット— ...後 藤 久 典

平成 17 年 4 月号 (第 662 号)

建設機械施工の安全対策特集

- ◆巻 頭 言 安全は安く買えるか?加納 研 之 助
- 建設業労働安全衛生マネジメントシステム (COHSMS) ...山崎 弘 志
- ビル建設でのテレスコプムの安全作業岩崎 章 夫
- ダンプトラック等車輛の運行経路における安全管理対策 ...吉田 貴
- 道路工事におけるショベル系掘削機の安全管理・安全対策 ...下 垣 内 宏
- 建設現場における移動式ラフティングワークレーンの安全作業 ...後 藤 普 司
- 建設用ジブクレーンの安全対策山田 弘 道
- 安全の確保—作業現場での KY 活動の推進田 畑 和 実

平成 17 年 5 月号 (第 663 号)

災害復旧・防災対策特集

- ◆巻 頭 言 予知に頼らぬ減災対策に向けて吉村 秀 實
- 大規模災害現場における機械の有効活用新田 恭 士
- 災害に関する危機管理の課題と平常時からの備え 日下部 毅 明
- インド洋大津波の被害状況と今後の防災対策牧野 武 人
- スリランカにおける津波からの復旧状況の調査 ...山 名 良
- 新潟県中越地震災害復旧における建設機械活動 ...小 河 義 文 ほか
- 新潟県中越地震災害における復旧活動具 沼 勝 ほか
- レンタル会社の災害復旧支援活動西 郷 太 郎
- 総合的な津波防災技術田 村 保

平成 17 年 6 月号 (第 664 号)

建設施工の環境対策特集

- ◆巻 頭 言 持続可能な社会を目指して半田 真 理 子
- 環境影響評価制度を巡る最近の動向松野 栄 明
- 環境影響評価法に対応した工事大気環境の予測評価手法 ...星 隈 順 一 ほか
- 建設業の環境保全への取組み大 竹 公 一
- 環境へ配慮した耐震補強工事—東名高速道路浜名湖内橋梁耐震補強工事— ...海 野 清 司 ほか
- 骨材枯渇化への対応—瀬戸内海の高砂採取禁止に伴う四国地区骨材資源対策— ...梶 久 夫
- 環境配慮型建築の取組み状況大 野 直
- 建設機械用生分解性潤滑油の現状と規格杉山 玄 六 ほか
- ダイオキシン汚染土の無害化—現地無害化処理 (TPS + ジオメルト)— ...松 生 隆 司 ほか

平成 17 年 7 月号 (第 665 号)

建設施工の環境対策—大気環境特集

◆巻頭言 環境に優しい建設機械の開発に期待する…大 聖 泰 弘
 公道を走行しない特殊自動車に対する排出ガス規制…清 水 純
 建設機械用エンジンの排出ガス・騒音低減への取組み…山 田 太 郎

建設施工の地球温暖化対策と建設機械の
 排出ガス対策—油圧ショベルの省エネルギー…桜田明彦ほか
 モードの効果および建設機械用排ガス対策型エンジンの現状—

光触媒を利用した大気浄化吹付型吸音工法 ……内田季延ほか
 我が国初の道路トンネル低濃度脱硝設備の設置 ……森田侃志ほか
 首都高新宿線換気所大気浄化システム—

電動機駆動建設機械の導入事例 ……河 野 利 宏

建設機械メーカーの販売・サービス会社での ……清 水 里 美
 環境への取組み—環境ガイドラインの紹介—

油圧ショベルのハイブリッド化とその効果 ……鹿 兎 島 昌 之
 路上表層再生工法による環境負荷低減—見直される路上表層再生工法—…細川 恒 ほか

平成 17 年 8 月号 (第 666 号)

解体・再生工法特集

◆巻頭言 施工企画と技術 ……村 松 敏 光
 再生骨材・再生骨材コンクリートの JIS 化……河 野 広 隆

自走式門型昇降装置 (リフター機) を用いて
 橋梁 1 スパンを 1 日で解体—橋梁上部工—括 ……平湯 栄 治 ほか
 撤去工法大將軍橋撤去工事 (北工区) —

焼却施設解体時のダイオキシン除去システム ……時 岡 誠 剛 ほか
 わが国最古の重力式コンクリートダムとの再生
 —布引五本松堰堤補強および堆積土砂撤去工事— ……空 中 博 ほか

鋼斜張橋 (かもめ大橋) における地盤沈下 ……辻 丈 彰 ほか
 および車両大型化に対する再生工事

PC 斜張橋「集鹿大橋」の斜ケーブル再生工事 ……竹 中 裕 文 ほか

使用済み発泡スチロール (EPS) 再生骨材の ……小 林 信 明 ほか
 利用技術—吸音板・軽量土への用途開発—

現場発生木・伐採木の有効的利活用システム ……宮 下 信 也

平成 17 年 9 月号 (第 667 号)

専門工事業・リースレンタル特集

◆巻頭言 建設機械リースレンタル業の役割と課題…一 瀬 益 夫
 機械土工の歩みと近況 ……岡 本 直 樹

杭施工における品質管理のための自動計測管理装置の開発の必要性 ……山 下 啓 明

土木工事を支える機械施工技術者と技能者教育 ……菅 井 文 明

建設用ジブクレーンの貸与者 (レンタル業者) の安全施工への取組み…斎 木 成 治

レンタル商品の現場ニーズと新技術への取組み ……神 庭 浩 二

建設産業に働く若者からのメッセージ
 —建設現場を支える専門工事業者のい ……保 坂 益 男
 きいき・やりがいい作文—

辛さが自分の成長につながった ……熊 谷 忠 信

施工ロスの低減 ……長 谷 川 淳

教科書 ……大 関 麻 子

植機機でのバイオマスの利活用—夢の素材ふわふわ君—…平 田 和 男

平成 17 年 10 月号 (第 668 号)

海外の建設施工特集

◆巻頭言 海外の建設施工と技術協力 ……玉 光 弘 明
 行政情報 国土交通省平成 18 年度予算 (速報)
 ……国土交通省総合政策局 建設施工企画課

我が国建設業の海外展開戦略 ……森 毅 彦

インドプリア揚水式発電所工事—海外地下工事における機械化—…柴 田 勝 実

香港ストーンカッターズ斜長橋建設工事 ……松 樹 道 一 ほか

シンガポール長距離下水道建設工事—長距離 ……一 瀬 邦 生 ほか
 シールド掘削と防食シート採用の 2 次覆工—

マレーシアにおける RCC ダムの施工 ……菊 地 保 旨 ほか
 —スンガイキンタダム建設工事—

建設機械の世界の安全基準 ……田 中 健 三

海外建設活動の現況—平成 16 年度 (2004 年度) 海外建設受注から—…松 井 波 夫

平成 17 年 11 月号 (第 669 号)

トンネル・シールド特集

◆巻頭言 実績主義からの脱皮を ……今 田 徹
 東北新幹線八甲田トンネルの施工—世界一長い陸上複線トンネル—…佐 々 木 幹 夫

直径 12.84m の大断面 TBM の設計と施工 ……川 北 眞 嗣 ほか
 —東海北陸自動車道飛トンネル

トンネル換気設備の効率的な維持管理手法
 —換気設備の電力量削減および点検・分解 ……川 崎 和 來 ほか
 整備に係わる効率化

新しい空洞調査手法の開発—既設トンネル ……大 嶋 健 二 ほか
 覆工背面空洞調査システム (PVM)

めがねトンネル中央導坑からの本坑支保工の
 構築—先行アーチ支保による地山補強工法— ……稲 田 正 毅 ほか
 (PSSArch 工法)

遠心力トンネル吹付け工法と現場展開 ……長 野 祐 司 ほか
 —吹付け作業の低粉じん化を目指して—

大断面分割シールド工法による (仮称)
 外苑東通り地下通路整備工事—都市再生に ……湯 口 正 樹 ほか
 における地下立体交差「ハーモニカ工法」

地盤改良を必要としないシールド発進・ ……佐 藤 修 一
 到達工法—立坑用スライドゲート—

新潟中越地震から 1 年—復興へ始動— ……加 藤 信 夫

平成 17 年 12 月号 (第 670 号)

特殊条件下での建設施工機械特集

◆巻頭言 特殊条件下での建設施工機械 ……松 井 宗 広

触覚情報を用いた水中バックホウ ……平 林 丈 嗣 ほか
 遠隔操作システムの開発

都市内での浅層大断面非開削トンネル ……池 田 信 哉
 —MMST 工法—

部分拡幅シールド工法 (VASARA シールド工法) ……神 尾 正 博 ほか
 の開発—非開削による大規模地下空間構築技術—

省スペース型垂直土砂搬送装置 ……平 井 幸 雄 ほか
 —鉄道建設工事への適用—

厳しい施工条件を克服する圧入工法の開発 ……山 口 日 出 男
 —GRB システム工法—

2 つのフロントを有する双腕作業機の開発 ……石 井 啓 範
 —速度指令式ワンレバー方式で制御—

狭隘空間で使用する内装解体機の開発と適用 ……小 林 直 廣 ほか

汚染土壌対策を支える無人化施工システム ……杉 本 英 樹

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 18 年 1 月号 (第 671 号) ~ 平成 18 年 12 月号 (第 682 号)

平成 18 年 1 月号 (第 671 号)

夢特集

- ◆巻頭言 新年のご挨拶小野 和 日 見
- 未来の建設と他分野の先端技術加納 研 之 助
- 新春座談会 世代を超えて 建設が好き藪ノ和 洋 ほか
- 公共工事等における新技術の活用促進と新システム森 下 博 之
- 新技術の活用普及と技術事務所の役割藤 本 昭
- 地方公共団体と新技術の採用真 次 寛
- 開発技術の信頼性と採用までの道程村 上 俊 明
- 建設会社における新技術活用早 川 康 之
- 新技術の活用普及と学の役割牧 角 龍 憲
- 新技術の活用普及とコンサルタントの使命木 寺 佐 和 記
- 宇宙への取り組み吉 田 哲 二
- 可変形状トラスを利用した可動型構造物—2005 年日本国際博覧会可動 Monument への適用井上 文 宏 ほか
- 究極の震動破壊実験施設 (E-Defense)森 利 弘
- 知能住宅「ユビキタスホーム」山 崎 達 也
- 上肢動作を補助する人工筋肉「マッスルスーツ」の開発小 林 宏

平成 18 年 2 月号 (第 672 号)

環境特集—温暖化防止に向けて (大気汚染防止・軽減)

- ◆巻頭言 大人ができること岡 部 直 己
- 「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」の施行に向けた取り組み清 水 純
- オフロード車両における排出ガス規制の動向と今後の国際整合に向けて溝 口 孝 遠
- 風力発電による地球温暖化対策牛 山 泉
- 環境を配慮した発電機長 谷 川 謙 治
- 二酸化炭素を利用する「工業用トリジェネレーションシステム」の技術開発大 濱 隆 司
- バイオマスの熱分解ガス化発電システム天 野 寿 二
- 耐震性能の確保と環境に配慮した回転圧入鋼管杭の施工—九州新幹線島田北高架橋工事—木 下 哲 龍 ほか

平成 18 年 3 月号 (第 673 号)

環境特集—環境改善 (水質浄化・土壌浄化)

- ◆巻頭言 水環境の改善とまちづくり久 保 田 勝
- 土壌・水質の汚染対策に関する関係法令石 田 雅 博

廃棄物最終処分場適正閉鎖工事—新しい原位置攪拌混合ソイル則 松 勇 ほか
セメント壁構築工法 (CSM 工法)

モバイル型土壌洗浄プラントによる汚染土壌浄化毛利 光男 ほか

ソイルセパレータ工法トータルシステムによる建設発生土のリサイクル—伏木富山港 (新湊地区) 橋梁下部工事における土砂のリサイクル—小 泉 哲 也 ほか

施工段階における二酸化炭素排出量削減対策—輸送車両への省燃費運転法の普及とその効果把握—水 野 良 治 ほか

平成 18 年 4 月号 (第 674 号)

品質法—公共工事の品質確保—

- ◆巻頭言 総合評価方式への期待小 澤 一 雅
- 「公共工事の品質確保の促進に関する法律」と土木機械設備工事森 下 博 之
- 品質確保および向上についての取り組み稲 村 雄 三
- IT を活用したコンクリートの品質管理システム太 田 達 見 ほか
- 初期欠陥を未然に防ぐコンクリート施工性能評価システム坂 井 吾 郎 ほか
- ソイルレイヤー工法の新しい品質保証技術黒 島 一 郎 ほか
- 3次元プロダクトモデルを用いた土工事施工支援システム古 屋 弘

平成 18 年 5 月号 (第 675 号)

施工現場の安全特集

- ◆巻頭言 建設安全に安全マネジメント導入決断を—JR 西日本福知山線事故の教訓—堀 野 定 雄
- 建設機械施工の安全対策への取り組み岩 崎 辰 志
- 建設業におけるヒューマンエラー防止対策高 木 元 也
- 建築物解体作業に従事する労働者の石綿ばく露防止対策寺 園 義 弘
- 労働安全衛生マネジメントシステムの実施運用豊 田 文 延
- IT とロボット技術を駆使したニューマチックケーソンの完全無人化施工梅 田 法 義 ほか
- IC タグおよび PHS を使用したトンネル坑内安全管理システム伊 藤 耕 一 ほか
- 鉄骨建方作業における一層一節工法宮 崎 拓 三 ほか

平成 18 年 6 月号 (第 676 号)

リサイクル特集

- ◆巻頭言 固体系廃棄物等のリサイクルの課題と展望嘉 門 雅 史
- 建設リサイクルに関する今後の動向田 中 倫 英

千葉県における建設発生木材リサイクル促進行動計画 …望月美知秋ほか
山武町バイオマスタウン構想 ……………篠山浩文

土砂混じり廃棄物選別プラントとリサイクル ……………吉岡吉郎ほか
クルー不法投棄廃棄物の原状回復事業—

高流動エコセグメントの導入—下水汚泥焼却灰の高流動コンクリート二次製品への適用— …宇野洋志城ほか

廃棄物焼却施設の解体技術「トランシッド・システム」 …尾身武彦
—ダイオキシン類ばく露防止への対応とリサイクル—

平成 18 年 7 月号 (第 677 号)

防災特集

◆巻頭言 広重に見る江戸のハードとソフトの防災 …竹村公太郎

近年の自然災害への対応と建設機械 ……………日本建設機械化協会
研究調査部・施工技術総合研究所

トピックス 建設機械等による災害対処・復旧支援に関する懇談会設置 ……国土交通省総合政策局
建設施工企画課・日本建設機械化協会研究調査部

福岡県警固断層の地下構造調査—地震災害の軽減に役立つ地下構造の可視化— ……宮下由香里ほか

振動台による粒状改良土の耐液状化抵抗性能の確認実験 …中山隆弘ほか

社団法人日本建設機械化協会の支援体制と取組み ……………日本建設機械化協会
研究調査部

衛星情報による災害解析手法 ……………原政直

事業継続計画 (BusinessContinuityPlans) 概論 ……松井一洋
—企業の危機発生時の不測事態対応計画—

災害時における首都圏の港湾物流・人流機能確保のための協働体制構築に向けた取組み ……福西謙ほか

平成 18 年 8 月号 (第 678 号)

標準化特集

◆巻頭言 標準化と共有化 ……………鳥崎敏一

建設分野における標準化の現状と展望 ……………秋山実

新 JIS マーク制度及び国際標準化を巡るトピックス ……高木真人

社団法人日本建設機械化協会の建設機械に関する標準化への取組み ……西脇徹郎

新幹線スラブ軌道の標準化施工 ……………坂本成弘

土工機械の世界と日本の標準化—ISO 規格作成活動紹介— ……田中健三

建設機械の安全面の標準化—日本版 C 規格の整備— ……渡辺正

情報化施工と標準化活動の現況 ……………山元弘ほか

建設機械用作用油規格の JCMAS 化 ……………長尾正人ほか

平成 18 年 9 月号 (第 679 号)

維持管理・延命化・長寿命化特集

◆巻頭言 維持管理の重要性 ……………魚本健人

橋梁の高齢化に向けたアセットマネジメント ……原田吉信

本州四国連絡橋の予防保全 ……………長谷川芳己

下水道管きよの更正技術 ……………福島恒利ほか

チタングリッド陽極方式電気防食工法 ……………櫻原一起ほか
による阿曾・拳野洞門の補修工事

水路トンネルの補修・補強対策—サポート ……岩井孝幸ほか
ライニング工法の開発と施工事例—

回転式舗装試験機と試験研究 ……………神谷恵三

道路舗装の維持修繕計画支援技術 ……………井原務ほか

交通規制を伴わない橋梁点検用移動足場の試行 ……宮崎幸雄ほか

平成 18 年 10 月号 (第 680 号)

情報化施工と IT 特集

◆巻頭言 情報化施工と IT ……………建山和由

国土交通省における情報化施工の取組み ……………石塚廣史

トータルステーションを用いた道路土工出来形管理の実現 ……田中洋一ほか

道路舗装構築作業に効果を上げた GPS 機能にゾーンレーザ機能を融合させた高精度位置検索システム—GPS の高さ精度をレーザ技術で補ったトプコン mmGPS—

函館港島防波堤ケーソン撤去工事への高度 IT の適用—統合情報化施工管理システム「Beluga.Net」 ……増田稔ほか

舗装工の情報化施工 ……………勝敏行ほか

建設機械の知能化、ネットワーク化と情報化施工—無線ネットワーク・シミュレーションを駆使した施工の統合管理システム— ……中野栄二ほか

Web とデータベースを用いた新しい施工管理手法の紹介 ……古屋弘

3 次元マシンコントロールシステム ……………小林一年

新 3D カメラによる地形計測への応用 ……………山口博義

平成 18 年 11 月号 (第 681 号)

ロボット・無人化施工特集

◆巻頭言 建設ロボットの展望 ……………新井健生
—ロボットから RT へ—

無人化施工の推進と展望 ……………建設無人化施工協会技術委員会

国土交通省総合技術開発プロジェクト「ロボット等による IT 施工システムの開発」の取組み ……………山元弘ほか

全自動ビル建設システム—在来工法併用型システムの工事適用— ……池田雄一

煙突自動除染れんが解体ロボットの開発—「スウィンパーロボ」の実用化— ……西山桂司ほか

無人情報化施工を目指して—自動車および船舶による自動測量システムの開発— ……増田稔ほか

遠隔操縦ロボット (ロボ Q) を搭載した建設機械による災害復旧の出動事例 ……木村直紀ほか

大型レスキューロボットの開発—「T-52 援竜」— ……藤田志朗ほか

キャビテーション噴流技術を用いたトンネル照明灯具の高速清掃装置の開発 ……………時枝寛之

平成 18 年 12 月号 (第 682 号)

基礎工事特集

◆巻頭言 安全 ……………宮崎祐助

基礎工法の発展経緯と今後の動向 ……………岡原美知夫

最近の杭工法と今後の展開 ……………加倉井正昭

基礎工事用機械の環境対策技術に関する調査報告 (概要) ……青柳隼夫ほか

キャブテンパイル工法 ……………吉松敏行ほか

地盤改良技術「DCM-L 工法」の高度化 ……………大西常康ほか

鋼管杭プレボーリング先端拡大根固め工法 (SGE 工法)—掘削拡大ヘッドの開発— ……河野真ほか

既製杭無排土 (無廃土) 埋設工法—BSS 工法— ……細田豊ほか

プレボーリング拡大根固め工法—MRXX 工法— ……林隆浩ほか

“建設の施工企画” バックナンバー紹介

平成 19 年 1 月号 (第 683 号) ~平成 19 年 9 月号 (第 691 号)

平成 19 年 1 月号 (第 683 号)

建設機械特集

- ◆巻頭言 新年に想うこと坂 根 正 弘
- 建設機械化の歴史川 本 正 之
- 日本における建設技術の推移渡 部 務
- 機械化施工と施工企画の未来村 松 敏 光
- Hi-OSS によるリサイクルソリューション提案草 木 貴 巳
- コンタミネーションコントロール
~世界最高品質の 5★認定工場を目指して~飯 田 哲 也
- 建設機械における GPS 活用と展開
—建設機械遠隔管理システム—笠 原 時 次
- 油圧ショベルの技術動向—油圧ショベルにおける環境
対応技術(排ガス削減,省エネルギー,低騒音化)の動向—下 垣 内 宏
- ホイールローダの多用途性について荻 山 兼 希
- 作業所のための建築工用機械佐久間康如ほか
- 土工機械とユーザーズ岡 本 直 樹
- 未来に要求される建設生産技術(総論)山 元 弘
- 第 23 回 国際建設ロボットシンポジウム
(ISARC) — ISARC の 20 年を振り返って—久 武 経 夫
- ダムの有効活用と建設機械山 口 温 朗
- IT 施工の将来と課題上 石 修 二

平成 19 年 2 月号 (第 684 号)

道路工事・舗装工事特集

- ◆巻頭言 社会のニーズに対応した施策と
技術開発への期待西 村 和 夫
- 直轄国道の舗装の合理的な維持管理について久 保 和 幸
- 地表面に民家のある超近接トンネルの施工新 城 喜 弘 ほか
- 地上の道路交通へ影響を与えずに交差点を立体交差化[9 号京都西立体
千代原トンネル本体工事]~日本最長 150 m のパイプルーフ工法~栗 林 正 明 ほか
- 道路工事における排水管更生松 島 良 和
- 東名高速道路の集中工事における交通運用
—大井松田~御殿場間 下り線右ルート of 反転運用—宇 佐 見 純 二 ほか
- ブロック型音声案内システム久 下 晴 巳 ほか
「ブロックボイス」の適用事例
- 交通安全対策舗装の取組み相 田 尚 ほか

平成 19 年 3 月号 (第 685 号)

除雪特集

- ◆巻頭言 何のために
—雪害対策をふりかえって—酒 井 孝
- 豪雪地帯における安全.....国土交通省都市・地域整備局地方整備課
安心な地域づくり

官民連携による冬期道路の情報収集・提供実験 ...松島哲郎ほか
—しりべし e 街道—

雪氷災害発生予測システムの開発への取り組み ...佐藤篤司
基礎杭や杭施工法を用いた地中熱,宮本重信
季節間蓄熱の融雪

除雪分野への ICT (ITS/GIS 技術) の適用田中洋一
操作性を向上させた歩道除雪車本間政幸ほか
鉄道における克雪技術の現状藤井俊茂

平成 19 年 4 月号 (第 686 号)

(在庫なし)

環境特集

- ◆巻頭言 環境再生の時代島谷幸宏
- 建設施工における環境対策について清水純
- 土壌汚染対策の現状と課題大林重信
- 工場跡地における VOC 汚染土壌対策工事古川靖英
- 給油所等における油含有土壌の浄化技術羽山高義ほか
- エンバイロジェット工法による
土壌・地下水汚染の原位置浄化川端淳一ほか
- ハイブリッド浄化工法による重金属汚染土壌浄化施工例 ...高田史朗ほか
水と天然鉱物によるオンサイト環境修復技術
- 建設機械用低騒音バケットの技術開発今村一哉ほか
- リマン部品 (Remanufactured Products)
~リマン部品が地球の環境を保護します~福井義広
- 建設副産物の再資源化の.....(財)先端建設技術センター 企画部
現状と課題

鹿島道路(株)・日本道路(株)・世紀東急工業(株)が
建設廃材共同リサイクル施設を稼動

速効・省エネ・低コスト時代の要求に即したフォームド
アスファルトプラントを設置(わが国初の定置型プラント)阪田正弘

平成 19 年 5 月号 (第 687 号)

ダムの施工技術特集

- ◆巻頭言 治水事業の進展と機械化施工横塚尚志
- ダムに関する最新技術の動向川崎秀明
- 滝沢ダムの原石採取と骨材生産向居忠昭ほか
- コンクリートダム施工の合理化と情報化—長井ダム施工について—三浦健二
- 徳山ダム—堤体盛立工事 (ロックフィルダム)土屋任史ほか
- ダム施工における情報化施工植木陸央
- インド国ブルリア揚水発電所上ダム河川処理の設計と施工高木慎悟ほか
- 大松川ダム—グラウト工事(コンクリートダム)—新第三紀層
を基礎岩盤とし,地下水構築に着目した止水設計田口郁夫
- 既設ダムを有効利用した新丸山ダム嵩上げ計画 ...平光文男
—既設ダムの機能を維持した施工計画—

大保ダムにおける環境保全対策杉 田 泰 俊

平成 19 年 6 月号 (第 688 号)

建設施工の安全対策特集

- ◆巻 頭 言 原子力発電所のトラブル隠し杉 本 旭
- 建設機械の安全対策と今後の取組について矢 野 公 久
- 平成 18 年の建設業における労働災害の状況と傾向...山 崎 弘 志
- 手すり先行工法の展開状況と最近の実施例橋 本 信 明
- 建設機械の安全対策に関する研究事例飯 盛 洋
- 無線式重機接近警報装置の開発吉 田 貴
- 油圧ショベルの安全性に関する一考察杉 明
- コンクリートポンプ車の事故事例と千々岩 伸 佐 久
- 事故防止に向けて
- IC タグと環境計測を利用した管理区域の安全管理...半 田 雅 俊
- IT を利用した工事船舶安全管理システムの開発 ...増 田 稔 ほか
- GPS の方位データを利用したクレーンの神 庭 浩 二 ほか
- 衝突防止システムの開発
- 高温環境での作業環境を改善する片 岡 勲 ほか
- 熱遮蔽着衣の開発と実用化

平成 19 年 7 月号 (第 689 号)

建設施工における新技術特集

- ◆巻 頭 言 新技術に想う梅 田 貞 夫
- 国家プロジェクトとともに—
- 公共工事等における新技術活用システムと森 下 博 之
- 施工技術の動向について
- ICT (情報通信技術) の施工への応用石 塚 廣 史
- 「国土交通分野イノベーション推進大綱」
- 大学における施工技術研究の現状高 橋 弘
- 建設技術審査証明協議会の取り組み建設技術審査証明協議会 事務局
- NETIS 登録 QS-000013-V MITS 工法末 次 孝 之 ほか
- スラリー中圧噴射 (CMS) システムによる 深層混合処理工法
- 自走式土質改良機による土質改良技術伊 藤 敏 夫 ほか
- ESR 工法 —
- パワーブレンダー工法パ ワーブレンダー工法協会
- (スラリー噴射方式)
- 油圧不要の新工法鳥 崎 吉 春 ほか
- トルク入力式ジャッキアップシステム—
- 「すきとり土」の現場内選別工法大 江 幸 久 ほか
- 残存化粧品枠「パットウォール」前 田 臣 彦
- *街・やすらぎ【JNK 工法】*重防食根巻積層上補修工法【JNK 工法】
- 国交省近畿地方整備局主催；建設技術展 2006 近畿...吉 岡 正 博
- 活用技術討論の結果、審査委員長特別賞受賞
- QRP 工法 (急速舗装修繕工法)山 田 健 ほか

平成 19 年 8 月号 (第 690 号)

防災・災害復旧特集

- ◆巻 頭 言 迅速な復旧支援と地域の復興須 野 原 豊
- リアルタイムはん濫シミュレーション阿 部 国 治
- システムの活用～利根川の一部区間に阿 部 国 治
- において「はん濫後の洪水予報」を開始～
- 堤防決壊時の緊急対策について吉 田 大

防災情報の発信拠点武 士 俊 也

～桜島国際火山砂防センターの役割～

能登半島地震と北陸地方整備局の対応国土交通省北陸地方整備局企画部防災課・施工企画課

緊急地震速報による建設作業所における警報高 橋 郁 夫 ほか

システム— LNG 地下式貯槽建設作業所に高 橋 郁 夫 ほか

における活用事例—

リアルタイム地震防災システム長 島 一 郎

「建設機械等による災害対処・復旧支援に林 利 行

関する懇談会」提言について

GPS 自動計測サービスを利用した渡 辺 修 二 ほか

地すべり計測とトンネル施工への適用

東京電力の地震防災対策と大 橋 裕 寿 ほか

地震被害想定システム InfoRisk

首都高速道路中央環状新宿線のトンネル防災概要...川 田 成 彦 ほか

特殊膜濾過による新しい高度清澄濁水処理システム...瀧 谷 啓 司 ほか

平成 19 年 9 月号 (第 691 号)

河川・港湾・湖沼・海洋工事特集

- ◆巻 頭 言 将来の資源開発と必要機材像益 山 忠
- スーパー中樞港湾「阪神港」の整備について酒 井 敦 史
- 上下流一貫した緊急治水対策の推進鈴 木 忠 彦
- 信濃川下流河川災害復旧等関連鈴 木 忠 彦
- 緊急事業 (復緊急事業) —

東京国際空港の再拡張事業について国土交通省航空局飛行場部計画課大都市圏空港計画室

霞ヶ浦流域における下水高度処理について柏 純 一

END 工法 ～新しい環境浚渫八 島 慎 治

(Environmental Dredging) 技術～

水底汚染土対策のための原位置原 俊 郎

固化処理工法「CDM-SSC 工法」

ダイオキシン類汚染底質の汚濁抑制浚渫と吉 田 将

脱水中間処理

人工海底山脈の築造と施工管理について今 村 一 紀 ほか

サンゴ群体の船舶による長距離運搬技術の開発 ...安 藤 亘 ほか

水中バックホウの遠隔施工技術熊 天 幸

みえ尾鷲海洋深層水取水・送水施設の整備奥 村 英 仁 ほか

海水淡水化施設の計画と施工とその後の運用林 秀 郎

—福岡における日最大量 5 万 m³ の飲料水林 秀 郎

生産設備—

「作業船」総論.....要覧編集委員会第 15 章編集委員会

杭径比の大きな新しい「多段拡径場所打ちコン平 井 芳 雄 ほか

クリート杭工法」の開発と一般工法評定の取得